

2024  
75

令和6年2月28日

# 柔 報 整 とやま



呉羽山からの立山連峰と北陸新幹線（富山市）



# 目次

巻頭言 …… 副会長 森田 満 …… 1

春のご挨拶 …… 2

## ◆公益社団法人富山県柔道整復師会

### 新会長選定

木下新会長あいさつ …… 14

### 理事会報告

令和5年度公益社団法人富山県柔道整復師会第2回理事会 …… 14

令和5年度公益社団法人富山県柔道整復師会第3回理事会 …… 16

### 事業報告

#### ○学術部

第9回匠の技伝承プロジェクト(手指の骨折・脱臼) …… 18

令和5年度 富山県接骨学術研修会 …… 19

#### ○保険部

令和5年度柔整保険実務講習会(富山ブロック) …… 20

令和5年度柔整保険実務講習会(高岡ブロック) …… 21

令和5年度柔整保険実務講習会(砺波ブロック) …… 22

保険実務講習会(砺波ブロック)を受講して …… 23

公益社団法人富山県柔道整復師会保険講習会 …… 23

令和5年度第2回役員保険実務意見交換会 …… 25

#### ○スポーツ委員会

令和5年度新川地区中学校選手権大会(柔道競技) …… 26

第26回滑川ほたるいかマラソン …… 26

富山マラソン2023 …… 27

全国高等学校柔道選手権富山県大会 …… 28

第30回扇状地マラソンINにゅうぜん …… 28

となみ庄川散居村縦断マラソンFINAL …… 29

#### ○介護委員会

令和5年度介護予防運動「楽楽いきいき運動」(富山地区) …… 30

入善町認知症予防教室(来いちゃ倶楽部) …… 32

高岡ブロック介護予防運動教室(野村地区) …… 33

#### ○災害対策委員会

令和5年富山県総合防災訓練 …… 33

令和5年度災害対策委員会講習会 …… 34

#### ○各ブロック報告

令和5年度富山ブロック学術研修会 …… 35

令和5年度高岡ブロック学術研修会 …… 36

令和5年度新川ブロック学術研修会 …… 36

## ◆富山県柔道整復師協同組合

令和5年度富山県柔道整復師協同組合第2回理事会報告 …… 37

令和6年能登半島地震『がんばれ北陸』 …… 38

第1回富山県柔道整復師協同組合・(公社)富山県柔道整復師会親善ボウリング大会 …… 38

## ◆日本柔道整復師会北信越ブロック会

令和5年度日本柔道整復師会北信越ブロック会理事会報告 …… 39

北信越ブロックゴルフ大会 …… 39

## ◆公益社団法人日本柔道整復師会

公益社団法人日本柔道整復師会第29回学術・生涯学習講習会 …… 40

第32回日整全国少年柔道大会・第13回日整全国少年柔道「形」競技会 …… 40

## ◆各地区富山県柔道整復師会

令和5年度富山県砺波地区柔道整復師会臨時総会 …… 43

令和5年度富山地区柔道整復師会富山市防災講演会 …… 44

## ◆各市柔道整復師会・接骨師会

令和5年高岡市柔道整復師会総合防災訓練 …… 45

令和5年高岡市柔道整復師会・角柔会市政報告会 …… 45

令和5年度砺波市接骨師会定時総会 …… 46

令和5年度魚津市接骨師会総合防災訓練 …… 46

令和5年度砺波市接骨師会防災デー・砺波市総合防災訓練 …… 47

令和5年度射水市柔道整復師会射水市総合防災訓練 …… 47

令和5年度射水市柔道整復師会保険実務講習会 …… 48

令和5年度魚津市接骨師会魚津市接骨研究会学術研修会 …… 48

## ◆投稿

富山県武道協議会設立10周年記念式典・武道祭 …… 49

第15回浩柔・響柔グリーン会コンペ …… 50

令和5年度洋門会総会保険実務セミナー・懇親会 …… 50

令和5年度富山臨床接骨学研究会 …… 51

「富山県SDGs連携推進フォーラム」に参加して …… 51

日本柔道整復接骨医学会に参加して …… 52

第35回若獅子少年柔道大会 …… 52

## ◆会員異動

## ◆物故会員

## ◆訃報

## ◆広告

## ◆編集後記

photo by HARUKI STUDIO

# 柔整

(題字) 会長 吉村 英男

## 呉羽山からの立山連峰と北陸新幹線

北陸新幹線の延伸区間(金沢~敦賀)の開業日が2024年3月16日に決定しました。それによって東京から福井県まで乗り換えなしでアクセスできるようになります。

広報の表紙は本会の公益的立場から紹介しています。

この度の令和6年能登半島地震により被災されました皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

# 巻 頭 言



公益社団法人富山県柔道整復師会  
副会長 森 田 満

## 戮力協心

謹んで新年のお慶びを申し上げます。会員の皆様におかれましては日常業務また本会事業にご理解と協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて令和6年1月1日午後4時06分に発災した能登半島地震において亡くなられた方々に哀悼の意を表し、ご遺族と被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

いち早く（公社）日本柔道整復師会長尾淳彦会長、竹藤敏夫副会長を中心に災害対策室が立ち上げられました、原澤研祐室長はじめ隈本圭吾先生、トルコ地震災害でも活躍された塩見猛先生、森倫範先生が陣頭指揮を執っておられます。災害対策室グループLINE13名の中には北信越ブロック新潟、富山、石川、福井、各県の代表も入り情報を提供しております、まだまだ復旧復興は難しいですが、少しずつは進んでおります、石川県庁内にあるDMAT本部に塩見先生、森先生が入室され活動されております、公益社団法人石川県柔道整復師会へ石川県知事より救護活動員の派遣要請が出ております、気を付けて頑張っていたきたい。

今回の能登半島地震において（公社）富山県柔道整復師会災害対策委員会が活動し全会員の安否確認、物的被害等の集計に汗を流して頂き感謝いたします、日整災害対策室には報告を行っております。このような震災においては一人一人が力を合わせて苦難に立ち向かっていくことが必要ではないでしょうか。また8月には富山県総合防災訓練が高岡市でおこなわれ、当会会員も多数参加いたしました、カラー包帯、キャラクターが描かれたカラー包帯等も使用、モデルにてシーネ固定、包帯固定等も行い好評を得ております、各地域で開催される防災訓練も協定の基、柔道整復師会と柔道整復師の必要性和柔整師は何ができるのかアピールしていると思います。

予定では日整より補助があり4月以降マイナンバーカードにより保険証読み取りが行われ12月には保険証廃止になりますのでWi-Fiの設置など設備投資も必要ですので準備等宜しくお願い致します。また日整「匠の技」においては10年計画にて各県の指導者育成が進んでおり令和6年度には各県で4時間の指導講習会をお願いしております、会員の技術向上の為に指導者の方々には尽力して頂きたく、よろしくお願い致します。

当会においては現在機構改革を進めている最中です、色々な予算等の見直しを考え会運営がスムーズに行われるように努力しております、保険部においても保険実務講習会を随時行っており、保険請求の適正化に力を注いでおります。

我々は国民、県民、市民に理解を求め柔道整復師の必要性を広く皆様にご理解していただき本年も必要とされる柔道整復師として頑張っていきます。

結びに、大変な年の始まりではございましたが当会会員の益々のご健勝とご多幸、我々柔道整復師業界が明るい未来を感じられる良き年となりますよう、ご祈念申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。



## 新年のご挨拶

富山県知事 新 田 八 朗

新年明けましておめでとうございます。輝かしい令和6年の初春を富山県柔道整復師会の皆様とともに寿ぎたいと存じます。

わが国伝統の柔道整復術は、古くから、人間の自然治癒力を発揮させる療法として親しまれており、最近では、スポーツをする際のコンディションの調整や高齢者の身体機能の向上、介護予防などにおいても活用されています。

皆様には、日頃から柔道整復術を通じ、地域の健康増進に格別のお力添えをいただいております。改めて深く敬意を表し、感謝申し上げます。

さて、令和2年11月の知事就任以来、「県民目線」、「スピード重視」、「現場主義」を大切にしたい県政運営に努め、県民の皆様にお約束している八つの重点政策・八十八の具体策の実現に向けた施策や、令和4年2月に策定した富山県成長戦略を推進する各種施策に誠心誠意取り組んでまいりました。

この間、新型コロナの感染拡大をはじめ、記録的な大雪や豪雨などの自然災害、鳥インフルエンザの発生、ツキノワグマによる甚大な人身被害が発生するなど、県民の命や暮らしに関わる重大な事案に見舞われましたが、適時適切に、スピード感を持って対応してまいりました。

本年は年明け早々に能登半島地震が発生し、被災された方々の支援、地域の復旧に全力で取り組んでいるところです。

引き続き、災害復旧や減災・防災対策はもとより、県民の皆様の命と暮らしを守ることを最優先に必要な対策に取り組むほか、本県発展の礎となる「人づくり」、新しい富山県をつくる「新しい社会経済システム」の構築などを積極的に進めてまいります。

そして、若者からお年寄りまで希望に満ちた笑顔があふれる富山県、ワクワクすることがたくさんある富山県、チャンスがあり、夢を叶えることができる富山県の実現に向けて一層努力してまいります。

健康を保つことは、生涯にわたり健やかで、心豊かな生活を営むなど、「ウェルビーイング」を高めるうえでとても大切なことです。皆様には、今後とも、県民の健康の増進、そして県民の皆様のウェルビーイングの向上に一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が公益社団法人富山県柔道整復師会にとりまして飛躍の年となりますよう、また、吉村英男会長をはじめ会員の皆様のご健勝、ご多幸をお祈り申しあげまして、新年のご挨拶といたします。



## ご挨拶

参議院議員 野 上 浩太郎

公益社団法人富山県柔道整復師会の皆様方におかれましては、輝かしい新年をお健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より、県民の健康増進と社会福祉向上に大きなご貢献を賜っておりますことに、深く敬意を表し、感謝申し上げます。

また、去年は、春の県議選におきましては、貴会の皆様方に大きなご支援を賜り、自由民主党の公認、推薦等の候補者35名の当選を果たすことができました。この県民の皆様のご期待を真摯に受け止めて、しっかりと負託に応えることができるよう、全力で邁進して参らなければなりません。

私自身は、おかげ様で、昨年秋、参議院自民党国会対策委員長を二期連続で拝命致しました。そして、昨年秋の臨時国会では、政府与党が打ち出した総合経済対策を実行するための13兆1992億円の補正予算と政府提出法案12本、継続法案2本、条約1本、議員立法3本を成立させることが出来ました。引き続き、国会運営の責任者として、充実した国会となるように緊張感を持って臨み、物価高、少子高齢化、国土強靱化、厳しい安全保障環境など、国内外で直面する困難な課題の解決に向け、全力で職責を果たして参ります。

さて、新型コロナウイルス感染症につきましては、昨春5類に移行されました。貴会では接骨学術研究会や匠の技伝承プロジェクト、保険実務講習会、マラソン大会やビーチボール大会等の応急救護やスポーツマッサージの実施、青少年健全育成のための柔道大会開催や救護活動など、コロナ前に戻りつつある各種事業に対し、献身的に活動しておられますことに心より敬意を表します。

特に、县市町村の総合防災訓練への参加や災害対策講習会、介護予防教室の開催など、地域社会で果たされる貴会の役割や社会的な意義は益々重要となっております。私も皆様方と共に、県民の健康増進と社会福祉向上のため、全力を尽くして参りますので、引き続き一層のご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

結びに、富山県柔道整復師会の益々のご発展と、吉村英男会長はじめ会員の皆様方のご健勝、ご多幸をご祈念申し上げ、ご挨拶と致します。



## 新年のご挨拶

衆議院議員 橋 慶一郎

明けましておめでとうございます。皆様には、ご家族お揃いですがすがしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

去年は、5月に新型コロナウイルス感染症が発生以来4年目にしてようやくインフルエンザ並みの「第5類」の扱いに変更となり、年後半には社会経済活動も以前の姿に戻ることができました。この間、先生方には、医療・介護の現場で最新の注意を払いながらの治療・施術にご苦勞が続いたものと拝察致します。国際情勢は、ロシアのウクライナ侵略が収まらず、さらにパレスチナも緊迫した事態が続くなど、予断を許さないままに推移しました。一方、30年ぶりに物価が上昇を続け、デフレ経済からの転換が期待される反面、実質賃金がマイナスとなり、家計にご苦勞をおかけする状況が続いています。岸田内閣は、引き続き成長と分配の好循環を目指し、秋には総合経済対策に基づき13.5兆円規模の補正予算を成立させ、燃油・電気料金の抑制や成長分野への積極的な資金供与を通じて経済を成長軌道に乗せるべく努力しています。診療報酬や公共事業の発注単価の引き上げを始め、来春の賃上げ等を通じて家計所得を増大させ、令和の新時代を切り拓いて参ります。

私につきましては、8年ぶりに党国会对策委員会副委員長を拝命し、衆議院議院運営委員会の理事として国会の円滑な運営に汗をかく立場となりました。秋の臨時国会は、内閣提出案件を会期内に全て処理することができましたが、来る通常国会でも努力して参ります。年末には党の一部派閥にて政治資金の取り扱いで問題が発覚し、皆様から厳しい批判を頂くこととなりました。改めて襟を正し、有権者の負託にしっかりと応える責任政党の務めを果たして参ります。

先生方には、「道・学・術」一帯に研鑽に励まれ、地域住民の健康な生活を支え、地域包括ケアシステムの主要な担い手として、健康寿命の延伸や介護予防の発現にご尽力頂いております。日々のご努力に感謝しつつ、スポーツ医学を含め、柔道整復術の学問的確立、診療行為としての位置付けの強化など、政治の立場から皆様の活動を応援できるよう、今後とも心掛けて参ります。

この一年の吉村会長始め先生方のご健勝・ご多幸と、富山県柔道整復師会の一層のご発展をお祈り申し上げ、年頭のご挨拶と致します。本年もよろしくお願い致します。



## ご挨拶

厚生労働委員長  
衆議院議員 田 畑 裕 明

新年あけましておめでとうございます。公益社団法人富山県柔道整復師会の皆様方におかれましては、健やかに令和6年の初春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

吉村英男会長様はじめ会員の皆様方には、日頃より、日本固有の伝統医療である柔道整復術の存続と発展はもとより、地域住民の身近な医療機関として県民の健康増進と社会福祉に大きくご貢献いただいておりますことに深く敬意を表しますとともに、心から感謝申し上げます。

さて、元日に発生いたしました「令和六年能登半島地震」は、石川県においてとりわけ甚大な犠牲と被害をもたらしました。お亡くなりになられた方に心からお悔やみを申し上げます。富山県内でも氷見市等、県西部や富山市においても家屋損傷や液状化現象など被害が発生しました。被災された全ての皆様にお見舞い申し上げます。震災発生よりまだひと月も経過しておらず、いまだ避難生活を続けられている方や、お住まいの復旧が困難な方が多いのが現状です。適切な復興支援に全力で取り組みます。

昨年12月22日予算案の閣議決定に合わせてトリプル改定の改定率が決まりました。自民党社会保障制度調査会役員の一員として、持続可能な医療保険や介護保険、障害サービスのため、また従事する専門職の方々の処遇等改善のため財政当局と厳しい折衝に臨んで参りました。公定価格で働く方々の現場の切実な声を届けることを意識しました。3月中旬までには各分野における細かな報酬体系が固まって参ります。

また、私は現在、衆議院厚生労働委員長を務めております。立法府の常任委員長という重責であり、冷静かつ公平な委員会運営を心がけながら日々緊張感を持って職務に邁進しております。地域の皆様や柔道整復師の皆様からも意見交換の機会を通して生の声をいただきながら、皆様が安心して生活できる社会づくりに向けて今年も全力を尽くす所存です。これからも変わらぬご指導を賜りますよう何卒お願い申し上げます。

結びに、公益社団法人富山県柔道整復師会様の今後益々のご発展と、会員各位のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



## 新年のご挨拶

衆議院議員 上田 英俊

新年明けましておめでとうございます。富山県柔道整復師会の先生方には、令和6年の初春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。先生方には、「施術」を通して、「人」と「街」の健康づくりにご尽力頂いています事に敬意を表しますとともに、私に対しても、日頃より、温かく、力強いご支援を賜り、ありがとうございます。おかげ様で、毎週、富山と東京を往復する「金帰火来」の中、元気に仕事に取り組ませて頂いています。

さて、本来であれば、躍動感に充ちた新春となるべきところではありますが、1月1日の夕方に発生した能登半島地震により、富山県内においても、県西部を中心に、家屋倒壊、液状化、道路崩落等が発生し、被災されました皆様にお悔やみとお見舞いを申し上げます。かつてない地震、火災、津波が、人々の生命と財産を奪い去る現実に対し、早急な対応と関係機関が連携し、スピード感を持って、今後の復旧・復興に取り組んで参ります。

国会での活動は、「厚生労働委員会」に所属し、「公衆衛生」、「公的扶助」、「社会福祉」、「社会保険」等の持続可能な社会保障政策の再構築に向け、行政機関と議論、討論、意見交換を日々、行っています。人口減少、少子高齢化が進行し続ける中で、「支えられる人」、「支える人」、「制度を運営する者」の全てが、現状と未来の姿を共通して、認識し、「医療」、「看護」、「介護」、「年金」、「福祉」等の分野で特定の者に「給付」と「負担」が偏る事なく、全ての者に理解、納得して頂く事がスタートラインであり、社会保障の「命」であります、そして、持続可能な制度であり続けなければなりません。先生方におかれましては、現場の声をお聴かせ頂く事が、発言の力、説得力になって参りますので、引き続きのご指導をよろしくお願い致します。

今後も、富山県柔道整復師会のご発展と先生方のご多幸をご祈念申し上げます。本年もよろしくお願い致します。



## ご挨拶

参議院議員 堂 故 茂

新年あけましておめでとうございます。

富山県柔道整復師会の皆様におかれましては、輝かしい初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

貴会の皆様方には、日頃より日本伝統の柔道整復術の担い手として、住民の健康増進やスポーツ分野での活動、さらに介護予防などの福祉分野にも積極的にご貢献いただいておりますことに、深く敬意を表し、感謝申し上げます。

さて、昨年9月の第2次岸田第2次改造内閣において、国土交通副大臣兼内閣府副大臣兼復興副大臣を拝命致しました。岸田内閣では、新しい資本主義を通じて、成長と分配の好循環を成し遂げ、社会全体でこども・子育てを支える社会の構築、教育制度の確保、社会保障制度の持続可能性の向上等を通じ、分厚い中間層を復活させていきます。さらに、政策運営の国際的なコンセンサス形成と、同志国等との連携強化に向けた議論をリードしていきます。

私の所管として「国民生活の安心・安全」のため、防災・減災、国土強靱化、東日本大震災の被災地の復興を始め、国民のみなさまが、安心して豊かな暮らしを送ることができるよう、全力を尽くして参ります。

これからも、私の政治テーマであります「ふるさとに根っこがある人づくり国づくり」に邁進してまいりますので、今後ともご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員の皆様方におかれましては、世界に認められている柔道整復術を大いに駆使して、県民の健康維持増進に、より一層のご研鑽を重ねていかれますことをご期待申し上げます。貴会の益々のご発展と皆様方のご健勝ご多幸を心よりご祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



## 新年のご挨拶

富山県議会議員 米原 蕃

皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素より格別のご厚情を賜り心より厚く御礼申し上げます。本年もよろしく願い申し上げます。

昨年のスポーツ界において最も印象的だったのは、私たちの期待値と想像をはるかに超越し、メジャーリーグという舞台でも歴史的な記録を打ち立てながら、栗山英樹監督とともに日本チームをWBC（ワールド・ベースボール・クラシック優勝に導いたSHOHEI OHTANIこと大谷翔平選手の存在でしょう。彼の凄さと活躍ぶりは皆さんにご説明するまでもありませんが、少年時代を過ごした岩手県奥州市で、志高く野球に打ち込み、地道に夢をつかみ取る道を歩んでこられました。その原動力となっていたのは、大きな夢の実現に向かって、目的や目標を明確にし、夢の実現のために必要な運動要素を日々の生活を含めた様々な角度から自己管理するとともに、人間性までも完遂させていく方法だったようです。その緻密さと野球に打ち込む姿勢には感服するばかりです。

数年前に県の視察において岩手県奥州市へ赴いた折、野球ばかりではなく教育熱心な指導者が多く、教育の重要性について熱く語っていらっしゃったことをよく覚えていますが、人間教育の重要性を痛感した次第です。コロナ禍を経て、現代社会を生きる人々の価値観が大きく変化しているようですが、私は心・技・体の鍛錬が人間社会で生きていくために求められる大きな要素だと考えています。大谷翔平選手のように野球に心・技・体の鍛錬を取り入れた姿勢に驚き、心を打たれた方も多いことでしょう。彼の所作から学ぶべきことは枚挙にいとまがありません。

一方で、柔道も心・技・体の鍛錬を重んじる日本の武道として広く知られており、人間教育を大切にしておられます。個々の語りつくせない努力の積み重ねや日頃の修練に励まれる姿勢に柔道の素晴らしさを感じているところです。未来に向かって柔道界やスポーツ界、とりわけ貴会におかれましても、幸せな社会のために引き続き人間教育の重要性を発信していただきたいと考えております。

結びに、本年も富山県柔道整復師会の皆様のご健勝で、県民皆様の医療・福祉の増進、地域医療の向上発展にますます寄与されますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



## 新年のご挨拶

富山県議会議員 鹿熊 正一

令和6年の年頭に当たりご挨拶申し上げます。

旧年中は、会員の皆様から温かいご指導ご支援を賜わり心よりお礼申し上げます。

元日の午後に発生した能登半島地震は、能登半島一帯や氷見市はじめ高岡市、小矢部市、射水市、富山市等に甚大な被害をもたらしました。お亡くなりになられた方々に心より哀悼の誠を捧げますと共に被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。貴会も発災直後から、被災者の救援等にご尽力されたことと存じ心より敬意を表します。

被災された方々の生活再建、被災地の復旧・復興、農林水産業や観光産業の復活等がこれからの最大の課題であり、国、県、市町村、諸団体・機関が一丸となって取り組む必要があります。

富山県は、昨年7月の線状降水帯による大雨被害、この度の震度5強による被害と甚大な自然災害が続きました。自助・共助・公助による災害対応力の一層の強化と公共投資による更なる県土強靱化を進めなければなりません。

本県には、この他にも人口減少社会に伴う諸課題等多くの取り組むべき課題があります。私達は力を合わせて諸課題の前進に努めてまいります。

今年の干支は、甲辰（きのえたつ）であり、活力旺盛で大きく成長し形がととのう年といわれています。皆で頑張れば希望の光が見えてくると信じます。

何卒、本年も、会員の皆様のご指導ご鞭撻を賜わりますよう心よりお願い申し上げます。

結びに、公益社団法人富山県柔道整復師会の限りないご発展と会員の皆様のご健勝、ご活躍、ご多幸を心よりお祈り申し上げます。



## 新年のご挨拶

富山県議会議員 宮本 光明

皆様方には令和6年の新春を健やかにお迎えになったこととお喜び申し上げます。

公益社団法人富山県柔道整復師会の皆様におかれましては、日頃より技術・知識・資質の向上に取り組まれ、県民や地域のより身近な診療機関としてご尽力されておりますことに心より敬意を表します。

さて、昨年5月に新型コロナウイルス感染症が感染法上5類となり、多くの会議やイベント等が再開されようやく日常を取り戻しつつあると感じております。しかし、医療機関においては気を緩めることなく感染拡大等への配慮が引き続き行われており、患者様に直接触れ診療や治療をされる皆様にとってまだまだ予断を許さない状況下にあることは事実であり、日頃のご苦勞に敬意を表するものであります。

そうした中において、医療従事者に対する明確な対応が国においても未だ確立されていない現状は憂慮すべきことと感じておりますが、柔道整復師会の皆様が今日まで重ねてこられた心・技・体の精神のもと、医療としての役割は極めて重要と認識しております。今日、高齢化社会のさらなる加速や頻発化、激甚化する災害等により一層地域との強い結びつきが求められており、皆様に大きな期待が寄せられております。こうした柔道整復師会の役割がしっかりと果たせるために、微力ではありますが私も尽力させていただく所存です。

結びに、公益社団法人富山県柔道整復師会のますますのご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸、ご発展を祈念申し上げご挨拶といたします。





## ご挨拶

富山県議会議員 五十嵐 務

令和6年の新春を迎えるにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げますとともに、会員の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

今年の元日は、経験したことのない大きな揺れに襲われました。富山県内では観測史上初めての震度5強に見舞われ、その後も余震が続くなど不安な年明けとなりました。能登半島地震で亡くなられた皆様のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様にお見舞い申し上げます。

富山県内でも氷見市や高岡市伏木地区などで大きな被害があり、会員の先生方の中にも被災された方がいると思います。復興に向けて尽力されている皆さん方々に感謝と敬意を表するものです。

コロナウイルス感染症が昨年5月の連休明けに5類感染症に移行し、社会経済活動が正常化に進んでいる中での今回の能登半島地震であり、一日も早く県民総ぐるみで元気な富山県を取り戻していかなければなりません。先生方のご協力をお願いします。

さて富山県においては、人口減少が進み「人口100万人割れ」が目前に迫るなど、県政には大きな転換が求められています。目下の物価高や人口減少を克服するためにも、現状から目を背けることなく時代を見通しビジョンを持ち、県民が一体となって、我々を取り巻く社会課題の解決に向けて頑張っていかなければなりません。

先生方には、今後もさらに県民の健康維持・増進に寄与していただくとともに、医学的学術研修や介護予防講習会等に積極的に取り組んでいただき、柔道整復師の資質向上に努めていただきたいと思います。

昨年春の県議会議員選挙では、富山県柔道整復師会の皆さん方の温かいご支援により6回目の当選を果たすことができました。心より感謝申し上げますとともにこれからも富山県の更なる発展、県民の生活環境の向上に誠心誠意努力することをお誓いいたします。



## ごあいさつ

富山県議会議長 山 本 徹

富山県柔道整復師会会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。

昨年は4月の県議会議員選挙におきまして、皆様方からたいへん温かいご支援を頂き、おかげさまで6期目の当選を果たすことができました。厚く御礼申し上げます。

また、富山県議会の議長にご選任頂きましたし、どういう巡り合わせなのか、全国都道府県議長会の会長も仰せつかることになりました。就任以来、とても貴重な経験を積ませていただいております、これも皆様のご支援のお陰であります。心より感謝申し上げます。

さて、元日から能登半島地震が発災いたしました。お亡くなりになられました方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された皆様に関心からお見舞い申し上げる次第であります。現在もなお、多くの皆様が大変な困難に直面されています。一日も早い復旧・復興のため、できる限りの努力をしていきたいと思っています。

一方で、地域の結束と協力が、最初の避難から初期復旧までの鍵となりました。柔道整復師会の皆様におかれましても、それぞれの地域で重要な役割を果たしていただき、地域社会の安心と安定に寄与されたことに心から感謝申し上げます。

こうした災害時には、柔道整復師の皆様方に多くの期待が寄せられることとなりますが、その期待に、ヒーローのように応えられるのも柔道整復師の皆様、素晴らしいところだろうと思います。

また、柔道整復師の存在は、地域の介護予防の分野においても欠かせないものとなっています。その専門的な知識と手技により、地域住民の健康増進や治療の一翼を担っています。柔道整復師会が提供するサービスは地域に根ざした医療の一環であり、地域社会において住民に必要とされている存在であると断言できます。

私も富山県議会議員として、柔道整復師会の皆様と共に、地域社会の発展と住民の健康を支えてまいりたいと考えております。地域の課題やニーズに寄り添いながら、協力体制を更に強化し、地域社会全体で支え合う環境を整えていくことが求められていると思います。

最後になりますが、2024年、富山県柔道整復師会のますますの発展と、会員の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



## 新年のご挨拶

顧問 四方正治

本来ならば、新年あけましておめでとうございます。と言いたいところですが正月元日の午後4時10分かって経験したことのない凄い揺れ能登半島を直撃する地震が発生しました。震源地は震度7我々のところでも震度5強の凄い地震に見舞われ、しかも3メートルを超える津波警報が発表され、これは直ぐに避難をしなければならないと家にいた7人が二台の車で急いで近くの放生津小学校に行きました。続々と皆さん避難して来られました外側にある階段を昇って4階迄行き特別教室に入りました。幾つかの教室に分かれて入られたと思いますが、初めは100人以上の人がいてほとんどの人が立っている状態でした。幸い暖房が効いており寒くはありませんでした。その後ペットボトルの水が届きました。勿論少しずつ分けて飲む程度でしたが大変ありがたいと思いました。部屋にはテレビがなくラジオが届きました。情報は、皆さんスマホを見て取っていたように感じました。9時頃になると大分人が少なくなって我々は隣の教室に移動しました。10時近くなるとかなりの人が家に帰って行かれたようですが、我々は一晩ここにすることに決めました。その後テレビも運んで来てくださりニュースに釘付けになっておりました。能登地方の厳しい状況が刻々目に入って何とも言えない気持ちになり、さぞかし辛い思いをしておられると思うと悲しくなりましたが最小限の被害でとどまってと祈らずにおれませんでした。その後大きなペットボトル、即席の五目御飯その他に早い時間にビスケットをもらっていました。又アルミ製の薄い敷布そして毛布が提供されました。即席御飯は水で60分丁度12時頃食べました。お陰で眠る事が出来ました。次の朝7時頃のり巻き寿司一人2個ずついただき元気に家に戻りました。水道トイレは、大丈夫でした。欲を言えばトイレ洋式ならありがたいです。後で聞いたのですが車で南の方に行こうとしたら港町から8号線まで30分かかったそうです。新湊の海岸線から津波が来るとするとかなり早く逃げ遅れとなります。やはり近くの高い建物に避難することが大切だと思います。避難所には必要な物を最低限確保していることが大切だと思います。ただもしもの時には直ぐに出せるようにしておくことが必要です。又災害グッズは用意していましたがその時は持っていきませんでした。しかし一刻も早く逃げることは大切な事です。ガスの元栓は閉めていくこと等最低限の事をしていきたいですね。災害は、必ずやって来る。そのための備えと機敏な行動が大切だと実感しました。

本年もどうぞよろしくお願ひします。富山県柔道整復師会の益々のご発展と皆様のご健康とご多幸を御祈念申し上げます。

# 公益社団法人富山県柔道整復師会

## 第10代会長に木下隆男副会長を選定



公益社団法人富山県柔道整復師会の令和5年度第4回理事会が2月17日(土)午後3時より接骨会館にて開催され、健康上の事由による吉村会長の辞職を承認するとともに、木下隆男副会長を新会長として選定した。なお、新会長の任期は吉村会長の任期の残り期間、すなわち令和7年度の定時総会終了時までと定めた。

### 〈新会長あいさつ〉

井田副会長を始め、大野副会長・眞田常務理事・島田常務理事から『会長ご推薦』の言葉を頂きありがとうございます。

また理事各位からは『挙手によるご推薦』も合わせて感謝申し上げます。私のような『つたない者ですが』(公社)富山県柔道整復師会の会長職を謹んでお受けいたします。

大変厳しい柔整師会の重責を担って、役員の方々と一丸で取り組んでまいります。宜しくお願い致します。

## 理事会報告

### 公益社団法人富山県柔道整復師会 第2回理事会 報告

日 時：令和5年7月30日(日)  
午前10時00分～午前11時58分  
会 場：接骨会館 3F会議室  
出席者：(理事19名 全員出席)  
(監事2名)(事務局2名)

#### 吉村会長挨拶

大変な酷暑となっており、体調には充分に気を付けて下さい。

先日の総会后、役員を担当と配属先を若干変更しました。

経費削減に向けての提言も出てきていますが、5～6年先も考えて、自分のこととして真剣に各業務に向き合っていただきたい。

#### 1. 決議事項

- ①相談役2名増加にともなう補正予算の計上について  
眞田財務部長から、相談役2名の増員にともなう手当分160,000円の補正予算計上の説明あり。 異議なく承認
- ②事務局のパソコン1台入替 税別215,000円  
5ヵ年リース利用について  
北川事務局長から、資料に沿って説明あり。 異議なく承認
- ③役員選出に関する規程の変更について  
北川事務局長から、役員選出に関する規程について、郵便配達状況の悪化もあり、選挙管理事務の円滑化を図るべく、各規程を変更

したいとの説明あり。 異議なく承認

- ④経費削減に向けての(第一次)各施策について  
森田総務部長から、経費削減に向けての第一次施策として説明あり。

- ・中元歳暮の配布は一部を廃止、一部を富山県柔道整復師連盟に移管する。
- ・65周年記念式典は、富山県柔道整復師組合20周年記念との共催とし前夜祭、宿泊、記念品等を廃止し、県民会館等の公共機関利用を前提として準備する。
- ・毎年2月に恒例の一泊理事会については、今後は一泊せず、接骨会館会議室での理事会として開催する。

なお、併せて森田総務部長から、今後、第二次施策を検討したく、近日に各理事宛に試案を送付するので、次回理事会に向けて各々検討をお願いしたいとの発言あり。

異議なく3項目一括にて承認

- ⑤新規職員(パートタイマー含む)の採用ほかについて

北川事務局長から、今後の退職予定もふまえ、パートタイマーを含む新規職員の採用に関し、手続き、人選等を正副会長に一任願いたいとの説明あり。 異議なく承認

## 2. 報告事項

- ①介護委員会 委員交代の報告

井田介護委員長から、砺波地区の委員交代報告あり。 了承

- ②富山県への事業報告提出についての報告

北川事務局長から、定例の事業報告等、県への提出が終了したとの報告あり。 了承

- ③職務執行状況報告についての報告

森田総務部長から、規程の期間分として正副会長、常務理事から職務執行状況報告の提出がなされたとの報告あり。 了承

- ④会員の異動報告

森田総務部長から、会員の任意退会の報告あり。 了承

- ⑤当会のホームページに関する報告

島田ICT委員長から、当会のホームページの一部変更案についての報告あり。 了承

- ⑥各部各委員会からの報告

【総務部】 森田部長

経費削減の第二次施策関連書面を近日に送付する。令和6年定時総会に向けて意見集約も致したく、各々検討をお願いします。

【保険部】 木下部長

保険部は「役員・会員一体型」コンセプトにて運営を図っており、保険実務講習会を8/20、9/10、11/5に富山、高岡、砺波各ブロックで開催します。

15名程度のミニ保険実務講習会も随時受付します。

【学術部】 島田部長

7月の学術研修会は中止しましたが、11/23の学術研究会は高岡済生会の南部先生を講師として、サンシップにて開催予定であります。

【広報部】 井田部長

「柔整とやま」74号は8月末、「つなぐ手」は令和6年1月末発刊予定です。

各行事後、広報部に速やかに写真、投稿文の提示協力を願います。

【財務部】 眞田部長

将来に向けて、財務上の課題が多々あります。当会の存続のために、各対応策についてみなさんのご協力を願います。

【事業部】 大野部長

7月の日整少年柔道大会は、成功裏に終了となりました。反省点については来期に向けて改善に務めます。

【スポーツ委員会】 眞田委員長

10月の滑川ほたるいかマラソン、11月の富山マラソンにトレーナーを派遣予定であります。今後とも、柔道整復師会や接骨院の知名度向上に努めます。

【ICT委員会】 島田委員長

当会のホームページに関し、レイアウト変更などの改良を進めています。

【災害対策委員会】 大野委員長

8月27日、高岡市テクノドームを会場として富山県防災訓練が実施されます。

【介護委員会】 井田委員長

新たな動きとして、6月に立山町の団体から、介護予防運動の講師派遣依頼がありました。今後とも、拡充を図ります。

各部各委員会からの報告について了承

## 3. その他

- ①北川事務局長から、KNB24時間テレビへの協賛についての報告あり。

- ②北川事務局長から事務局の運営として、人員入替もあり、当面はレセプトの取りまとめや療養費のお支払い等、基本的な事項に専念したいとの報告あり。

- ③北川事務局長から、療養費少額の会員もあり、団体契約での他の多数の会員の契約失効を防ぐべく、社団資金の一部立替を発生せざるを得ないとの説明あり。

- ④三箇次長からスケジュール共有アプリの活用として、TimeTreeを共有のうえ、行事日程については事務局に連絡、入力を依頼願いたいとの説明あり。

- ⑤木下副会長から、浅岡元県議について、次期衆議院選挙に維新から立候補との情報もあるが、誹謗中傷などしないように注意願いたいとの発言あり。

- ⑥森田副会長から、今後、11月23日に理事会を

開催し、その午後に保険実務講習会兼学術研修会、2月17日に理事会、3月17日に健康診断を実施し、その午後に臨時総会の開催を予定しているとの発言あり。

併せて北川事務局長から、65周年記念式典は令和7年12月7日か14日に想定しているとの発言あり。

⑦三箇事務局長から、人員交代後の事務局の担当について

保険部は利田、総務部、財務部、学術部、ICT委員会、匠の技は阿部、災害対策委員会、スポーツ委員会、横断幕作成等は澤田、各地区資料印刷は前田、その他の手当や祝い金対応は局長との説明あり  
以上

## 公益社団法人富山県柔道整復師会 第3回理事会 報告

日 時：令和5年11月23日(木・祝)

午前9時～午前11時

会 場：接骨会館 3F会議室

出席者：理事19名（全員出席）、

監事2名 事務局 1名



### 吉村会長挨拶

8月の各理事先生方へのアンケート結果をふまえ、機構改革ほか今回の議題としました。

またマイナンバーカードの保険証対応も差し迫った課題と考えます。課題は多くありますが、皆さんと協力して対応を図りたいと考えます。

### (1) 決議事項

- ①令和5年度上半期 会務報告について  
森田総務部長から、資料に沿って説明あり。  
井田介護委員会委員長からも、介護予防事業に関しての追加説明あり。  
異議なく承認
- ②令和5年度上半期決算報告について、および監査報告  
眞田財務部長から、資金収支報告書と正味財産増減計算書等の資料に沿っての説明あり。  
水上重一・澤田勝監事から、今年度上半期に関して妥当とするとの監査報告がなされた。  
異議なく承認
- ③補正予算計上の件  
北川事務局長から、新規パートタイマーの採用にともない、業務委託費に140万円の追加補正についての説明あり  
異議なく承認
- ④（組織改編と経費削減に向けて）定款及び諸規定変更の件  
森田総務部長から種々の改正を図るべく、定款や諸規定の該当箇所を変更したいとの説明あり。
  1. 役員数の削減として常務理事2名制度を廃止し、「執行理事会」関連の規定を変更したい
  2. 執行部以外の理事については、現状を維持したい

3. 役員報酬の変更として、令和7年度から(年額) 会長450,000円、副会長270,000円、理事80,000円、監事72,000円、相談役20,000円、総額2,734,000円として現状比較で786,000円の減額を図りたい

4. 令和7年度から日当を廃止し、手当と交通費は現状維持としたい

また、富山県防災訓練の参加者への手当として、現状から倍増させ手当6,000円(交通費別)としたい。なお、今後、WEB会議手当規定を4,000円を目途とし検討進めたい。

5. 理事会や部会の開催方法、運営全般について具体的な検討を進めたい。

6. 入会金の金額変更として、今年5月総会で令和6年度から200,000円にすると決定済みにて、令和7年度から30,000円にさらに変更することとしたい。

7. 5年単位の周年事業や学術大会に関しては、前夜祭、二次会、飲食、記念品等は全廃としたい。

前原理事から、新規の会員加入促進に向けて、入会金の変更以外に執行部として何か検討しているかとの発言あり、森田総務部長からは多方面にわたり検討を続けているとの回答あり。

異議なく承認

⑤令和6年4月以降の事務局長および職員の給与手当の件

北川事務局長から資料に沿って説明、および

来年夏には新規1名の採用を予定との説明あり。

前原理事から、優秀な人材確保策として定年近い職員の早期退職の可否について照会あり、北川事務局長からは、パワハラとも取られかねない事項にて慎重な対応が必要であり、また各規定に照らして不可との回答あり。

異議なく承認

⑥ 社団負担の保険契約のうち2件の継続を見送る件

北川事務局長から、「理事会等での行事に際して、理事監事を対象とする傷害保険」と事務局関連「現金盗難を対象とする保険」の継続を見送りたいとの説明あり。

異議なく承認

(2) 報告事項

① 会員移動

森田総務部長から3名の退会報告あり

報告了承

② 各部各委員会報告

【総務部】 森田部長

機構改革の必要性が高まっており、順次、着実に実行いたしたい。また、各部各委員会の運営についてのご相談があれば総務部宛にメールを送付いただきたい。

【保険部】 木下部長

「オンライン資格確認」についての説明動画を是非ともみていただきたい。

12月23日には役員向け保険意見交換会、3月17日の臨時総会では厚生労働省東海北陸厚生局から講師を招いての研修会も予定しています。

【学術部】 島田部長

本日は学術研修会が開催予定であり多数の参加を願いたい。なお、各地区での研修会実施状況もふまえて、来年度以降は、県組織での研修会を年1回としたい。

【広報部】 井田部長

柔整とやまとつなぐ手について、今後、さらにわかりやすく見やすいものにすべく、改良を重ねます。

【財務部】 眞田部長

今後とも財務の健全化を進めるべく、役員のみなさんの協力を願います。

【事業部】 大野部長

11月19日に日整全国少年柔道大会・形競技会が講道館で開催され、選手監督保護者に加え当会からは会長副会長の出席がありました。

【スポーツ委員会】 眞田委員長

11月の富山マラソンでは20名の会員がトレーナーとして参加し、218名の利用がありました。

今後、事業活動の見直しとして、各スポーツ大会への派遣条件等について皆さんのご意見をいただきたいと考えます。

【ICT委員会】 島田委員長

ホームページの改修を順次に進めており、みなさんのご意見を頂戴したい。

【災害対策委員会】 大野委員長

8月の富山県総合防災訓練には44名の参加があり、倒壊家屋訓練やトリアージの説明もありました。また、11月の災害対策委員会講習会には会員33名の参加がありました。

【介護委員会】 井田委員長

各地区の先生方の名簿を作成しており、今後とも記録として残していきたいと考えます。

報告了承

(3) その他

森田総務部長から、匠の技の講習会について日整から令和6年4月14日に開催との連絡があり、については各地区の総会の日程を4月7日（会場予定の都合から新川地区は4月14日に開催と決定済みを除き）に願いたいとの発言あり。



# 事業報告

## 学術部

### 第9回匠の技伝承プロジェクト（手指の骨折・脱臼）

日 時：令和5年11月5日(日)  
午後1時～  
場 所：接骨会館3階会議室

#### 匠の技指導員 原 誠

匠の技指導者講習会が日整と各都道府県を結びWEB開催されました。

今回のテーマは手指の骨折・脱臼の整復・固定及び超音波観察でした。手指の骨折・脱臼には種々ありますが、今回は中手骨頸部骨折（ボクサー骨折）とPIP関節損傷及びマレットフィンガーの整復法・固定法や超音波観察装置での観察手順について研修を受けました。印象的だったのは、PIP関節損傷で掌側板損傷や亀裂骨折を伴う場合、内出血が手綱靭帯に浸潤し伸展制限を引き起こす可能性が高いので、従来の軽度屈曲位固定ではなくMP関節90度・PIP関節とDIP関節伸展位（0度）で固定することでした。整復法や固定法も科学的

知見に基づき日々変化していることを実感した次第です。来年度以降我々匠の技プロジェクト指導員が研修した事項を、会員の皆様にフィードバックする講習会が開催予定ですので、本年4月に配布済みの「会員研修用標準テキスト」をご覧の上研修会のご参加いただきますようお願い申し上げます。



# 令和5年度 富山県接骨学術研修会

日 時：令和5年11月23日(木・祝)  
午後1時～  
場 所：富山県総合福祉会館(サンシップとやま)

## 学術部 久水 嘉智

富山県接骨学術研修会には祝日にも関わらず約290名の先生方が参加し開催されました。

学術研修会に先立ち木下 隆男保険部部長より保険実務講習会が開催されました。

保険を取り扱う柔道整復師にとって保険実務の基本を理解することは大変重要なことだと再認識できる講習会となりました。

次に、(公社)日本柔道整復師会 匠の技プロジェクト委員、原 誠先生より匠の技伝承プロジェクト指導者実技講習会の状況説明、来年度以降の匠の技会員講習会の案内がありました。

学術研修会は島田 貞之実行委員長の開会の辞に続き、吉村 英男会長の挨拶で始まりました。

引き続き、特別講演が開催されました。

### 【特別講演】

演題：「脊椎疾患に対する私の取り組み-内視鏡下脊椎手術の現状-」

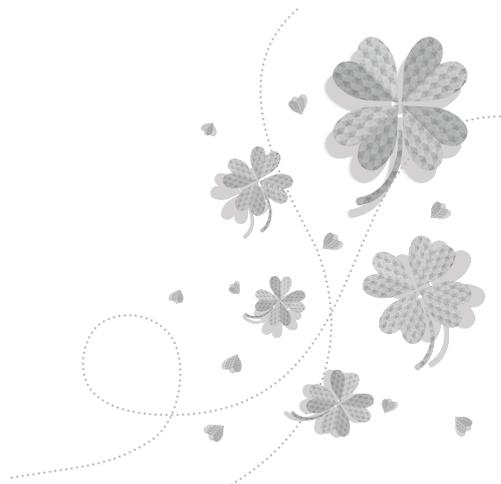


講師：富山県済生会高岡病院診療部長・整形外科部長 医学博士 南部 浩史先生

今回のご講演では内視鏡下脊椎手術を動画・写真・レントゲン画像を用いて我々柔道整復師にもわかりやすくご説明していただきました。

常に最新の技術を取り入れ、患者様の早期社会復帰を目指す南部先生の行動力は柔道整復師も常に学術を磨き修めていく必要性を感じた特別講演でした。

令和5年度富山県接骨学術研修会は森田 満副会長が南部先生への謝辞と眞田 克樹実行副委員長の閉会の辞をもって終了致しました。



## 令和5年度 柔整保険実務講習会「富山ブロック」

日 時：令和5年8月20日(日)  
午後1時～午後2時30分  
場 所：接骨会館 3階会議室  
保険部：木下 隆男 保険部長・前原 征一・  
一ノ瀬 充 保険担当理事  
対象者：富山ブロック会員 110名出席

### 保険部 一ノ瀬 充

今回は吉村 英男会長、井田 栄二副会長、大野 重浩副会長参加のもと113名が出席。

木下保険部長より『原因・長期理由・頻回理由はまだまだ不十分であるのでもっと丁寧に書いて欲しい、審査会の仕組みと実態もお教えしたい』旨を話された。続いて、吉村 英男会長より『日常生活の中で大事な保険実務ですが解釈の仕方が全然違うのでしっかり最後まで聞いて欲しい』とご挨拶の後、3題各項目について講習会を実施しました。

#### 1. ①労災申請繊細手引き

- ・算定の仕方・申請書の記載の仕方（保険実務101p・102p・103p・156p・157p参照）
- ②『労災版と健康保険版』指・趾骨骨折・脱臼・不全骨折・捻挫・打撲・挫傷の算定（保険実務10p・104p参照）

③公務労災について⇒『稀であります但し公務災害があればご相談下さい』

④労災申請の実態と現状⇒『労災には患者様の立場を考えて行くことが必要』

⑤償還払いの摘要条件（4項目）⇒『一つの項目でも当てはまれば対象になる』

#### 2. ①原因、長期、頻回の記載注意事項

- ・負傷原因の簡略記載の注意・指導⇒『いつ、どこで、何をして、どこが、どうなったかを詳しく記載』
- ・長期施術継続理由 3ヶ月超過した時点・施術部位の状態、症状を具体的に記載。
- ・長期頻回施術理由は初検日より3ヶ月超過し、その回数が10～15回以上の場合  
会員からの質問『細かく筋肉の名前を書いて良いのか？』⇒『細かく書かれても何の問題もない』『先生方が勉強された筋肉名等を書かれても何の問題もない分かりやすく記載して戴きたい』『余りにも長期になった場合は、医科への精査も必要であると思う』

②日整トピックス（厚生局が保険者の支給処

分の取消す)

- ・骨折事例8件審査請求→勝訴(アドバイザー弁護士と取り組み成果現る)

『医科の通院（投薬）との絡み等を療養費支給基準（P112・8、9項と照らし合わせて、解釈の違いで争った』『骨折に最優先される治療（施術）は患者に対する固定である』『投薬がなされていても医師の管理下という文言は存在しない・しっかりとした原因と治療が大事』

- ・行政不服審査法（異議申し立て）の仕組み
- ③不支給組合の事例報告、保険部の対応と結果

木下部長より⇒『今まで放置されていたものをすべて解決した、返戻通知があった場合は保険部に相談していただき、金額ではなく柔整師意識の問題と受け止めています』

④組合からのカルテのコピー添付要求の対応についてと対応記載文章の説明

⑤調査会社からの不可解な回答・要求への対応

『利用目的の通知等（法第21条）大事なものは、カルテは患者本人のもの、絶対にコピーをしたものを出してはいけない』会員からの質問『対処文を配って欲しい』⇒『調査会社からも似た文章が来ているが提出しないで頂きたい。会員全てに対応すべく参考文章を配布します。直筆で書いて提出願いたい。診療報酬は少し遅れますが理解をお願い致します』

#### 3. 保険実務の要

①不支給・審査請求についての具体例と対応の説明

②予診票・問診表があり、怪我の内容、施術の説明が出来る事が大事。

③柔道整復師法（昭和45年4月14日制定）についての説明

④・患者照会（保険者からの確認）の現状と説明

・施術治療部位の患者様との意思相違の対応

・ローカルルールの説明

・往診についての説明

・審査会の流れ・実情

・保険実務に記載されていない事柄の把握の仕方・保険実務を勉強する意味

『今までの役員は苦勞しておられた。審査会に行かせていただいています、ほとんどが曖昧及び簡単な文章で審査官から疑義意見が出ます。審査官が理解しやすい、イメージが沸く文章をお願いしたい』。

『受傷年月日が初検の前日、当日が多く目立つ。長期・頻回理由は二つを組み合わせた文章でも良い、意味が通じれば良い。レセプトの全て又は殆どが3部位の方もおられるが事実であれば大丈夫。富山県特別ルールの往療ですが、2ヶ月

目での往療は、医科で精査するものではないか？と審査会で問われる。病院との併給で同じ日は気を付けること』

講習会終了後、富山ブロックを代表して、眞田克樹理事が謝辞を述べられ、全てを終了しました。出席者からは、日頃悩んでおられること、分からないこと、以前とは異なる保険実務等の質問が多く保険の実態が把握できました。今後、保険部は勉強と努力を重ね、色々な情報を集め発信していきたいと思います。

沢山の会員の先生方にご清聴していただきありがとうございました。

## 令和5年度 柔整保険実務講習会「高岡ブロック」

日 時：令和5年9月10日(日)  
午後1時～午後2時30分  
場 所：伏木コミュニティセンター 3階多目的ホール  
保険部：木下 隆男保険部長、  
前原 征一・一ノ瀬 充保険担当理事  
対象者：高岡ブロック会員154名出席・他ブロック会員8名

### 保険部 一ノ瀬 充

吉村 英男会長、井田 栄二副会長、大野 重浩副会長参加。165名が出席で開催致しました。

木下保険部長より『今年度からは、従来の保険実務講習会とは違って、先生方からの意見・質問を沢山お受けしたいと思います。今回は、原因・長期理由・頻回理由の書き方・自賠責保険の請求の仕方等、色々項目もありますので十分勉強していただいて今後に繋げて欲しいです。』続いて、吉村 英男会長より『保険請求が一番大事です。不支給も2年間対応しなければ駄目になってしまいます、今、保険部がしっかりと対応しています。今日は勉強させていただきます。』とご挨拶後に講習会を実施しました。

- ①労災申請繊細手引き
- ②『労災版と健康保険版』指・趾骨骨折・脱臼・不全骨折・捻挫・打撲・挫傷の算定
- ③公務労災について
- ④労災申請の実態と現状 前回富山ブロック記載同様

会員より質問⇒『労災で2回目以降会社の名前をこちらで書いて良いのか』木下部長より返答『2回目からは、大丈夫ですがなるべくなら会社の方で書いて貰った方が良いです』『患者さんの都合もあるのでよく考えて下さい』木下部長より補足説明

償還払いの摘要条件(4項目)『自己治療・自家治療は施術事項を詳細に記載して行ってください』

2. 前原理事より『我々は先生方と同じ立場ですが療養費支給基準や柔整保険実務を一生懸命に勉強しております。皆様は国家資格者です、保険者もそういう風に見ます』とご挨拶。

#### ①原因、長期、頻回の記載注意事項

※この項目は前回・富山ブロックで記載済みにて省略。

『会員の中には記載文が簡単すぎる。柔整保険実務の資料本を参考にして下さい』

- ②日整トピックス(厚生局が保険者の支給処分の取消す)

・骨折事例8件審査請求→勝訴(アドバイザー弁護士と取り組み成果現る)

◎厚生局判定資料…『患者さんはクリニックに行かれて画像診断・投薬を受けたが治療(整復)はしていない。柔道整復師は施術を行っている。審査会判定は骨折に於いて最優先されるのは治療(整復)と固定であると我々の主張を認めた。厚労省審査官が、保険者に不正が明らかでなければ支払いをなさないと命令。不支給の根拠にはならないと審査官は認めた』

・行政不服審査法(異議申し立て)の仕組み『権利を阻害された場合と放置された場合に異議申し立てが出来る』

- ③不支給組合の事例報告、保険部の対応と結果

- ④組合からのカルテのコピー添付要求の対応についてと対応記載文章の説明

『患者さんと施術者が同意しなければ出してはいけない』

会員からの質問⇒『裁判所から自賠責のカルテのコピーを開示通知あり。カルテは何年残せば良いのか』木下部長より返答『患者さ

んが何かの事件に巻き込まれての証拠書類と  
思う、カルテの保存は5年です』

⑤調査会社からの不可解な回答・要求への対応

### 3. 保険実務の要

木下部長より『けんぽ協会が特に縦列調査が厳  
しい。原因・長期頻回理由は詳しく記載して欲しい』『不正請求は絶対駄目です。私たちは毎月先  
生方の一枚のレセプトを信じて審査会に臨んでい  
る』『単なる肩凝りなどダメ等のリーフレットが  
来るが、これは患者さん判断ではなく我々柔整師  
が判断するものである』

①不支給対策・審査請求についての具体例と対  
応の説明

②保険者からのリーフレット掲載事項の考察

③患者照会（保険者からの確認）の現状と説明・



不正請求について

④施術治療部位の患者様との意思の相違の対応

⑤富山県特別ルール6項目

⑥往診についての説明・審査会の流れ・実情

⑦単純ならざる骨折請求5項目

⑧保険実務に記載されていない事柄の把握の仕  
方・保険実務を勉強する意味

⑨カルテ保存期間について

講習会終了後、高岡ブロックを代表して、森田  
満ブロック長より謝辞が述べられ、全てを終了  
しました。出席者からは、不支給、カルテコピー  
添付、患者照会などの質問が多く、木下保険部長・  
前原担当理事が丁寧かつ分かりやすく説明を行いま  
した。沢山の先生方にご清聴していただきありが  
とうございました。



## 令和5年度 柔整保険実務講習会「砺波ブロック」

日 時：令和5年11月5日(日)  
午後3時～午後4時30分

場 所：TONAMI翔凜館

保険部：木下 隆男保険部長、  
前原 征一・一ノ瀬 充保険担当理事

対象者：砺波ブロック会員63名出席

### 保険部 一ノ瀬 充

吉村 英男会長出席のもと63名が出席でまし開  
催しました。大野 重浩砺波ブロック会長より『分  
からないことは何でも聞いて下さい。どんどん質  
問して下さい』、吉村 英男会長より『いま会  
では機構改革をしたいと思っています。今日はしっ  
かりと勉強して請求していただきたいと思いま  
す』とご挨拶をいただき、続いて、木下 隆男保  
険部長より『今までは指導的な立場でお話をし  
ていましたが、プラス・マイナスをよく考え明日か  
ら使える保険実務を伝えたいと思います。全ての  
問題は保険部に相談して下さい』と話され厳しい  
状況をどう打開していくか、意識をどう変えてい

くか、診療報酬をどう上げていくか、そして不正  
請求は絶対しない旨を説明され講習会を開催。

#### 1. 一ノ瀬保険担当理事

①労災申請繊細手引き

②『労災版と健康保険版』指・趾骨骨折・脱臼・  
不全骨折・捻挫・打撲・挫傷の算定

③公務労災について

④労災申請の実態と現状

⑤償還払いの摘要条件（4項目）

#### 2. 前原保険担当理事

①原因、長期、頻回の記載注意事項

②日整トピックス（厚生局が保険者の支給処分  
の取消す）

③不支給組合の事例報告、保険部の対応と結果

④組合からのカルテのコピー添付要求の対応に  
ついてと対応記載文章の説明

⑤調査会社からの不可解な回答・要求への対応

#### 3. 木下保険部長

・富山県が患者照会において特に厳しいので、  
一生懸命働きかけをした結果、1月に厚労省  
管理官を含む会談により患者照会はかなり

減っている。国保審査会は良好な関係で審査を行っている。

- ・先日、後期高齢者審査会から患者さんにレセプトのコピーを添付して患者照会の事例があり担当者に忠告を行った。今後の対応を検討。
- ・自賠責は厳しくなっている。山本顧問弁護士に相談して貰っても良い。会としては自由診療不介入の立場のため相談は受けます。
- ・東海北陸厚生局・富山事務所の審議官とお話をしました。全てがトピックス（勝訴）のようにはいかない。その時によって変わる。

#### 保険実務の要

- ①不支給対策・審査請求（施術者と患者様の同意が必要）の具体例と対応の説明
- ②患者照会（保険者からの確認）の現状と説明・不正請求について
- ③施術治療部位の患者様との意思の相違の対応
- ④審査会の流れ・実情
- ⑤保険実務に記載されていない事柄の把握の仕方・保険実務を勉強する意味の説明

質疑応答のお時間を取りながらの開催で時間が足りない状況でした。今年度、各ブロック保険実



務講習会を4回。会員の先生方の出席率は平均86%になり真剣な思いが感じることができ実りある講習会であったと出席された先生方には感謝申し上げます。

沢山の会員の先生方にご清聴していただきありがとうございました。



#### 保険実務講習会を受講して

砺波ブロック 牛田 恭司

11月5日、TONAMI翔凜館で行われた砺波ブロック臨時総会において保険部長の木下隆男先生、一ノ瀬 充先生、前原征一先生による柔整保険実務講習会が行われました。

講習会では労災保険の申請の注意点、負傷部位3部位記載の注意点、長期理由の記載の注意点、返戻と紹介の違い、医科との併給の注意点などを丁寧な解説と一項目ごとの質問形式によるとても理解しやすい講習であった。

保険を正しく理解し、3部位請求時や、長期頻回理由などに対し国家取得者らしい文章を書くことの重要性を深く感じました。

レセプト一枚の信頼を築いていけるように努力していかなければと思いました。

## 公益社団法人富山県柔道整復師会保険講習会

日 時：令和5年11月23日(木・祝)  
午後12時50分～午後1時50分  
会 場：サンシップとやま  
保険部：木下 隆男保険部長、  
前原 征一保険部担当理事、  
一ノ瀬 充保険部担当理事  
出席者：287名

保険部 一ノ瀬 充

令和5年度・(公社)富山県柔道整復師会保険講習会を保険部3名で開催いたしました。60～70年に1度の保険制度改革の説明も兼ねてとあって関心の高さと不安もあり多くの会員が出席されまし

た。木下 隆男保険部長の開会のご挨拶で始まり、続いて、吉村 英男会長にご挨拶をしていただきました。私一ノ瀬の司会のもと、講師 前原保健担当理事、木下保険部長の順で講習会を実施しました。

#### 1. 前原担当理事

令和5年度4ブロック保険実務講習会概要説明

- ①3部位負傷の原因記載の不備
- ②長期・頻回継続施術理由記載の不備
- ③労災申請書の記載不備（稀な公務労災含む）
- ④労災隠しの実情に関する指導と検討
- ⑤不支給問題および未払い問題の現状と結果そして今後の対応（8厚生局ブロック判断に格差有り）

- ⑥ 健保組合によるカルテ・コピー添付返戻の指示に対する当会対応
- ⑦ 患者照会にレセプト・コピー添付（後期高齢者審査会）しての返戻問題
- ⑧ 償還払い4項目の検討
- ⑨ 富山県特別ルール・6項目
- ⑩ 国保審査会の審査状況・健保協会審査会状況・共済審査会の現状は
- ⑪ 後期高齢者審査会に柔整師は参加していない（今後の柔整師審査員参加への検討）
- ⑫ 自賠責保険（交通事故全般）・保険損害会社との対応（医師の同意・会社からの委任状）
- ⑬ 自賠責保険代理損保会社による一括崩しがある
- ⑭ 保険証廃止に伴うマイナンバーカード資格確認制度移行への指導と対策
- ⑮ 来年秋から（10月予定）保険証廃止によるマイナンバーカード資格確認開始

## 2. 木下保険部長

- ① 日整トピックス57号『オンライン資格確認について』
  - ・ 端末等の選定・購入
  - ・ 導入・運用準備
  - ・ 補助金申請及び対象機器
- ② 日整トピックス58号 自民党『予算・税制に関する政策懇談会』
  - ・ 日整の要望 予算・一般政策に関する13項目、税制に関する（国税関係2項目・地方税関係3項目）特に地方税関係3項目について強く要望を訴え⇒減少の一途をたどる柔道整復療養費にご支援、明細書発行体制加算1ヶ月に13円を毎回算定できる改定になるお願い、オンライン資格確認に係る通信等必要な費用の財政支援をお願い
- ③ 柔道整復師の施術所におけるオンライン資格確認についての説明
  - ・ 柔道整復師、あん摩マッサージ師、はり師、きゅう師の施術所におけるオンライン資格確認（資格確認限定型：簡素な資格確認の仕組み）の導入
    - 療養費の支給と受領委任払い、受領委任払いにおける資格確認、資格情報のみを取得できる簡素な仕組みの構築
  - ・ オンライン資格確認（資格限定型）におけるPC端末に画面操作イメージの説明、モバ

イル端末の画面操作イメージの説明、資格情報の確認・閲覧について、

- ・ 財政支援（社会保障・税番号制度システム整備等補助金）

事業内容、補助内容、今後のスケジュール（案）

今回、時間に限りがありましたが、今後、準備段階・制度移行に成っていきます、保険部として会員の先生方にしっかりと対応していきたいとします。令和6年3月にもご説明の機会を設ける予定です。

本日はご清聴ありがとうございました。



# 令和5年度 第2回役員保険実務意見交換会

日 時：令和5年12月23日(土)  
午後3時～午後5時  
場 所：接骨会館3階会議室

## 保険部 一ノ瀬 充

師走の候、吉村英男会長始め役員21名全員が出席され、講師として保険部3名で開催いたしました。

始めに、木下 隆男保険部長より、『今日は今年度2回目です。マイナンバー制度と、社団にとって初めてとなる審査請求の経緯とその形式を説明いたしたいと思えます。一生懸命勉強して下さい』とご挨拶され、続いて、吉村 英男会長より、『今回も、保険部がしっかりとデータを作成いたしました。マイナンバーカードの件は、全ての会員が移行できることが望ましい。これから公益を守るか、が問題であるので先生方の力が必要です。今日はしっかりと勉強して会員からの質問に十分に答えられるようにして欲しいと思えます』と、ご挨拶されました。

今回も、1回目と同様にパワーポイントを用いてプレゼン形式で実施しました。

### 1. 前原担当理事

- ・Q&A方式で質問と確認の意見交換（骨折・脱臼の医師の同意について、領収書発行、算定基準上に明記されていない挫傷について、腰部・背部、肩関節・背部の近接になりうる算定方法、後療料で4部位以降の対応、医師により後療を依頼された場合の対応、骨折・不全骨折の長期の通減について）
- ・柔道整復師の施術所におけるオンライン資格確認について（11月27日ポータルサポート開設）・本年度の保険講習会の質問と確認・患者照会の現状と対応・不支給問題・カルテコピー添付要求、対処文・健保組合に対する保

険部対応文を説明されました。

### 2. 木下部長

- ・この度の健保組合の不支給決定に関する取り消し審査請求趣旨の説明（負傷原因、初検時及び経過、不支給決定の理由及び本件の問題点、客観性・公平性のない一方的で不合理な不支給決定、不支給の法律上の有無）
- ・医科との併給について・医科へ紹介後の対応・縦列調査について・自賠責保険による『骨折・不全骨折・脱臼』の医師の同意について、各損保会社への注意事項

を、説明されました。

役員の方より、項目ごとに多くのご意見、ご質問を戴き活発な意見交換がされました。今年度は、7月よりブロック別保険実務講習会・全会員保険講習会・保険実務セミナー・役員保険実務意見交換会を9回開催いたしました。会員の先生方が、今まで以上に保険実務に熟知された結果、療養費に少しづつ反映されて来ております。

今後、様々な問題や事案に対して、吉村会長、木下保険部長の指導のもと、情報収集・対策・対応・対処に努めて参りたいと思えます。会員の先生方には、不安や諸問題がありましたら、保険部並びに役員に相談していただきたいと思えます。



## スポーツ委員会

### 令和5年度新川地区中学校選手権大会（柔道競技）

日 時：令和5年9月16日(土)  
会 場：滑川市総合体育センター柔道場  
参加者名：眞田 克樹、開澤 結城

令和5年度 新川地区中学校新人大会 柔道競技に救護係として、この度、は富山ブロックの眞田先生と参加してきました。

毎回参加して思う事ですが柔道人口の減少がみられ、更に今年度からは全柔連の規定により中学生から柔道を初めた方は、6ヶ月以上経過しないと試合に出場出来ないルールが施行された為に選



新川ブロック 開澤 結城

手の減少がより多く見られました。なので、経験がある選手達の試合でしたので、大した怪我も無く無事に大会を終える事ができて良かったです。

なお、当日は小学校の運動会と重なった為、救護係として参加して頂ける新川ブロックの先生方がおらず、眞田先生に参加いただきました。誠にありがとうございました。



### 第26回滑川ほたるいかマラソン

日 時：令和5年10月8日(日)  
場 所：滑川市スポーツ・健康の森公園

滑川市制施行70周年を記念し開催され、県内外から2,675人のランナーが市内を駆け抜けました。

ハーフマラソン、10キロ、3キロ、年齢性別不問のエンジョイ・ランニング（2.1キロ）の4種目で実施されました。

本年度よりハーフマラソンのコースが公益財団法人日本陸上競技連盟の公式コースとなり、真剣に走るランナーが多かったようです。

トレーナーとして、滑川市から5名、県内市町村から4名、計9名の会員が参加しブース利用者150人にマッサージ・テーピング・ストレッチを行いました。

走る前のランナーには柔整師ならではの施術を行い、安心してマラソンができるサポートが出来た

新川ブロック 見角 剛



のではないかと思います。スタート前は時間との勝負で、的確な判断と技術が求められると感じました。

走り終えゴールされた人で長い行列が出来、1

人1人への対応を的確そして迅速に行わなければならないと感じました。

エンジョイ・ランニングを完走された水野市長もブースを訪れられ、マッサージを体験され大変喜んでおられました。

利用者の中には接骨院に行った事がないとか、どんな事をされるか内容が分からないといった声もよく聞かれました。このような広報活動を通して、接骨院の業務内容や魅力を伝えていく事が大切だと感じました。

最後に当活動に御尽力を賜りました、諸先生方に感謝申し上げます。



## 富山マラソン2023

日 時：令和5年11月5日(日)  
場 所：富山市総合体育館

今年は晴天の中、富山県内最大のマラソン大会が開催されフルマラソン・車いす・ジョギングの3つの部門合わせて、過去最多となる1万4,646人が参加されました。

スポーツ委員会（TJAT）として20名が参加ランナーのコンディショニングの為に体育館2階にトレーナーブースを併設しベット15台でアフターケアに努めました。

ランナーにとって記録を更新する最適な気温が10℃前後と言われ当日の気温は22.9℃と例年より暖かく、私達スタッフは様々な症状を想定しアイシング・テーピング・超音波治療器等を用意し万全な体制を整え準備致しました。

加えて、今年は活動案内の宣伝パネルや「あなたの町の接骨院」QR（二次元コード）のシールを作成し、のぼり旗に張り付けたり接骨院ブースの宣伝にも精力的に発信し、私達の活動がより多くのランナーに知ってもらえたと自負しております。

今回は218名のランナーが訪れ、症状に合わせた先生方の丁寧な施術で訪れたランナーの皆様は、重かった足取りも軽く充分満足して帰路につかれたことと思います。改めて私達、柔道整復師としての誇りと日々精進に向けての気構えを強く感じた次第であります。来年もランナーの皆様のために精力善用を尽くす所存です。

この場をお借りしまして、今回参加し、ご尽力をつくして下さいました関係各位の皆様にご感謝とお礼を申し上げます。来年以降も是非ともご協力、お力添えの程よろしくお願い致します。

スポーツ委員 深美 宏太



## 全国高等学校柔道選手権大会富山県大会

日 時：令和5年11月18日(土)・19日(日)  
場 所：県営富山武道館

全国高等学校柔道選手権大会富山県大会個人戦、団体戦が11月18日19日の両日に渡り、県立富山武道館で開催されました。

18日の個人戦では久水嘉智委員、19日団体戦では中邑克信委員、深美宏太委員が救護係として参



スポーツ委員会 深美 宏太

加しました。

大会当日は12月並みの寒さとなりましたが選手たちの白熱した戦いで会場も熱気にあふれ、緊張感ある試合の中 選手達の集中力も高まり、大きな外傷もなく大会を終えることができました。

今後も富山のスポーツを支えていく存在になれるよう努めてまいります。



## 第30回扇状地マラソンINにゆうぜん

日 時：令和5年11月19日(日)  
会 場：入善町中央公園

第30回扇状地マラソンINにゆうぜんが、1524人のランナーがエントリーし開催されました。前日の荒天から一夜明け、当日の天候はハーフマラソンのスタート時には風が残るものの、日差しが顔を出すくらいまで回復しました。トレーナーとして入善町から5名(柚木栄、上野今日子、上野歩、竹内崇裕、高山大海)が参加いたしました。

トレーナーブースは、この大会に参加するランナーたちから高い関心を寄せられ、スタート前から多くの方々が利用されました。気温がそれほど上がらなかったため、ランニングコンディションは良かったですが、ゴール後も多くのランナーがトレーナーブースを訪れ、利用者数は95人に上りました。

新川ブロック 竹内 崇裕

今後、私たちトレーナーチームは扇状地マラソンINにゆうぜん大会に携わり、ランナーの皆さんにより質の高いサポートを提供することで、貢献ができるよう努めてまいります。



# となみ庄川散居村縦断マラソンFINAL

日 時：令和5年11月19日(日)

午前9時～午後1時

会 場：砺波チューリップ公園スタート・ゴール

となみ庄川散居村縦断マラソンは砺波・庄川合併10周年を記念して始まりましたが今回で残念ながら最後の大会となり「となみ庄川散居村縦断マラソンFINAL」として、1,973人が参加して開催されました。

近年はコロナ禍の影響もありトレーナー活動が自粛していましたが、今年は大会実行委員会より要請がありケア&コンディショニングに行ってきました。

前日からの雨もスタート時には止みハーフマラソンの部・3kmの部・2kmの部、エンジョイジョギング(2km、0.9km)の5部門、1,973人が出場され健脚を競われました。

会場にベッド8台とトレーナキット、QR(二次元コード)を活用した「あなたの町の接骨院」のPOPを設置し富山県柔道整復師会のPR活動を行いました。

当会から10名(福田秀継、山下雅司、小倉慶郎、金田英治、中川雅晴、水上靖隆、林政良、林禎之、河合亨、幡谷孝久)の先生がトレーナーとして参加され、62名のランナーにテーピング・ストレッチ・スポーツマッサージ等を施術しケア&コンディショニングを行いました。富山では今年

## 砺波ブロック 福田 秀継

のマラソン大会の締めくくりとして参加される大会でもあり富山マラソン、金沢マラソンを走ったランナーの姿も多く見られ筋肉や関節にダメージが残っている方もおられトレーナーも疼痛緩和に励みました。ランナーの方から「～先生にお願いしたいのですが」と指名される姿も多くみられ普段の業務にてランナーより信頼を受けているのだと思います。

今後は救護・トレーナー活動の参加を今まで参加の機会がなかった先生方にも積極的にお願いし、会員全てが活動を通じて接骨院の認知度の向上、トレーナー経験を日々の業務に役立てていければと思います。

最後になりましたが今回の活動で協力を頂いた諸先生方に感謝申し上げます。



## 令和5年度介護予防運動「楽々いきいき運動」

1. 実施団体 笑和の会
2. 実施場所 那智町公民館
3. 担当地域包括支援センター 大広田・浜黒崎地域包括支援センター
4. 実施頻度・指導日  
連続する6ヶ月間で、全12回（月2回）  
1回7/8、2回7/22、3回8/19、4回8/26、5回9/9、6回9/30、7回10/14、8回10/28、9回11/11、10回11/25、11回12/9、12回12/23

### 楽々いきいき運動教室(第3回)

富山地区 角 洋

日 時：令和5年8月19日(土)  
午後1時30分～午後2時30分  
場 所：那智町公民館

今回3回目となる楽々いきいき運動教室に眞田克樹先生、久水嘉智先生、私、角 洋の3名で参加してきました。受講者の人数は男女合わせて9名が参加されました。

始めに眞田先生から今日は猛暑日なので十分に熱中症予防に努めていく事とコロナ感染者が再び増えてきているので感染対策をしっかりと運動

をしましょうと挨拶され、運動教室が始まりました。

眞田先生の指導のもと最初に全身の準備体操を行い、その間もこまめに水分補給や休息を取り熱中症対策に努めました。次に久水先生の指導のもとセラバンドを使い上肢、下肢、体幹のトレーニングを、合間々々に水分補給、休息を取りながら行いました。休息の時に受講者さん達から何処々々を鍛える運動を教えてくださいなどの声が上がりに対応しながら和気あいあいと運動に取り組みました。

最後に眞田先生が誤嚥防止に役立つ『口の体操』を指導し猛暑日の中体調を崩される方などが出ることなく今回の楽々いきいき運動教室は終了致しました。

### 楽々いきいき運動教室(第4回)

富山地区 中邑 克信

日 時：令和5年8月26日(土)  
午後1時30分～午後2時30分  
場 所：那智町公民館

第4回楽々いきいき運動教室を富山市那智町公民館において開催いたしました。

地域の方々10名が参加され、古川先生・高辻先生・中邑にてセラバンドを用いた体操を中心に約1時間30分皆様の体調を考慮しながら、行いました。

### 楽々いきいき運動教室(第5回)

富山地区 角 洋

日 時：令和5年9月9日(土)  
午後1時30分～午後2時30分  
場 所：那智町公民館

残暑厳しい中5回目となる『楽々いきいき運動教室』に眞田克樹先生、久水嘉智先生、私、角洋が参加致しました。受講者は男女合わせて10名でした。

始めに眞田先生が本日も真夏日で暑いので熱中症対策とコロナに加えてインフルエンザの流行も見受けられるので感染対策をしっかりと、自分なりのペースで休憩や水分補給を取りながら本日も運動しましょうと挨拶され始まりました。

最初に眞田先生の指導のもと首、上肢、下肢と全身を動かし準備体操を行い、次に久水先生の指導のもとセラバンド体操を今回は二人一組になって行いました。二人で行うことでコミュニケーションが取れお互いに掛け声をかけあったりすることで脳トレにもなるとの利点を久水先生より説明があり休憩中もペアになっている方々でセラバ

ンド体操をされていたりして受講者からは、笑い声なども聞かれ楽しく体操することが出来たように思います。

最後に眞田先生が口腔体操を指導され、9月に入っても暑い日がまだまだ続くので熱中症に気を

つけまた、コロナやインフルエンザに感染されないよう外出時にはマスクして元気に過ごして下さいと話され、今回の楽しいいきいき運動教室も無事終了致しました。

## 楽しいいきいき運動教室(第6回)

富山地区 稲垣 徹

日 時：令和5年9月30日(土)  
午後1時～午後2時30分  
場 所：那智町公民館(富山市海岸通り)

第6回介護予防運動「楽しいいきいき体操」が参加者老人クラブ10名・大広田浜黒崎地域包括支援センターから1名・指導者(眞田先生・中邑先生・稲垣)3名で実施致しました。9月最後の土曜日、朝晩は涼しくなってきましたが気温の変化が著しく室温は30℃弱の気温で、少し蒸し暑く感じる汗ばむ状態で始まりました。

入室の際、手指の消毒・検温・血圧測定・体調確認した後、全員が椅子に座り入念に手・指関節や脚・足関節運動し、体幹の準備体操を行いました。その後、セラバンドを利用し、バンドの握り方の説明後、上肢・下肢の体操を行い、適時水分補給し休息を取り入れて『痛みのない範

囲』で無理なく行いました。

それぞれの運動で動作部位を意識しながらゆっくりと行い、次に新聞紙を使って片手ずつ握り掌の中で丸める手指のトレーニングや両足趾を使っ

ての運動も行いましたが、皆さんは悪戦苦闘でした。それでも直ぐに効果が現れて、手・指・足の血行・血流が良くなり悪戦苦闘した結果、脳トレにもなりました。

最後に、口腔ケアとしてパタカラ体操と整理体操を行い、深呼吸して終了致しました。



## 楽しいいきいき運動教室(第8回)

富山地区 一ノ瀬 充

日 時：令和5年10月28日(土)  
午後1時30分～午後2時30分  
場 所：富山市那智町公民館

紅葉の候、第8回楽しいいきいき運動教室に富山地区柔道整復師会より講師として古川先生、一ノ瀬の2名で行って参りました。



参加者は11名で、まずは準備体操を入念にしてからセラバンド体操を30分ほどいたしました。そして、脳トレ体操を丁寧に説明しながらゆっくり20分ほどして本日の体操教室を終わりました。

参加者の方々からは、良い汗を少しづつ掻きながら、程よい筋肉の緊張・張りが感じられ、大変良かったとの感想が多数ありました。今年度は、2年目の開催になりますので、意思疎通が図られて、和やかな雰囲気です笑いが絶えず、開催の意義が感じられたと思います。

我々が講師を務める中で、参加される方々の今まで以上の健康意識の向上と筋力、体力が補強されて、今後健やかに過ごされて行かれることを願うばかりです。今年度は残り4回の開催になります。那智町として来年度は独自で開催となりますが、我々も、より一層工夫して良かった、為になった、楽しかったなどの声が数多く聞かれるように焦らずに頑張っていきたいと思ひます。一緒に行っていただいた、古川先生には勉強させていただき本当にありがとうございました。

## 楽々いきいき運動教室(第11回)

富山地区 寺西 正幸

日 時：令和5年12月9日(土)  
午後1時30分～午後2時30分  
場 所：那智町公民館(富山市海岸通り)

第11回介護予防運動「楽々いきいき体操」が、富山市那智町公民館で開催されました。

老人クラブから12名の方々が出席し、大広田・浜黒崎地域包括支援センターから1名、指導者として眞田克樹先生、水上重一先生、稲垣 徹先生と私、寺西正幸の4名で参加し実施しました。

当日は、12月に入ったものの気温も高く汗ばむ姿も見られましたので、水分補給の時間を設けつつ、途中休憩も挟みながら行われました。

まずは準備運動から始まり首から腰、肩、手、脚と全身の筋肉をほぐしてから、その後セラバン

ドでの運動へと移りました。セラバンド運動では、上肢と下肢に分けて何種類ものメニューをゆっくりと時間をかけながら、無理のない範囲で行いました。最後に、口腔ケア運動を行い、整理体操をして深呼吸で終了致しました。

参加者の方々には、元気に楽しく参加され、とてもよかったと思いました。



## 入善町認知症予防教室 (来いちゃ倶楽部)

入善町介護予防委員 竹内 崇裕

日 時：令和5年11月28日(火)  
午後1時30分～午後2時30分  
場 所：入善町健康交流プラザ(サンウエル)

社会福祉法人おあしす新川・入善町包括支援センターより入善町認知症予防教室(来いちゃ倶楽部)の講師依頼を受け、竹内崇裕、井田栄二、柚木栄各先生指導の下、18名の方々が参加され開催されました。

昨年も同様の講師依頼を受けており段取りも分かっておりスムーズに介護予防教室が開催出来ました。参加者の方々是比较的に要介護度が低い方

が多く体操や評価も順調に実施出来ました。

入善町では昨年より単発での講師依頼を行政から依頼を受ける様になりました。今後は1クール単位の介護予防事業を引き受けていける様に努力していきたいです。



## 高岡ブロック介護予防 運動教室（野村地区）

介護委員 苅部 望

高岡市13地区で「足腰げんき倶楽部」及び「すこやか運動教室」を6回1クールとして、年間3クール実施しています。

野村地区では共通のテキストを使い、前半は椅子に座って準備体操、筋力強化、ストレッチ運動を行い、休憩を挟んだ後半からはマットに寝ながら腹式呼吸、骨盤前傾矯正の運動、体幹バランス運動などを行いフレイル防止に努めています。



## 災害対策委員会

### 令和5年富山県総合防災訓練

災害対策委員 林 政良

日 時：令和5年8月27日(日)  
午前8時～午後0時30分  
場 所：高岡テクノドーム

国や県、市、警察、消防、自衛隊など約130機関と住民合わせて約2千人が参加した富山県総合防災訓練が開催され、当会から44名の役員・会員が参加しました。

初めに大野重浩災害対策委員長より当日の日程、今後の防災委員会としての活動内容の説明があり、吉村英男会長からは防災意識についてまた

「熱中症に気を付けてください」と会員への労いの言葉を頂きました。災害対策委員がトリアージの説明、エコノミー症候群予防体操の運動を行い防災訓練がスタートしました。



室内での「包帯体験コーナー」実施時に新田八朗富山県知事が訪問され、大勢の見学者の前で木下隆男副会長が慣れた手つきで知事の左肩にデゾー包帯を施し、包帯固定を体験して頂きました。

野外駐車場ではマグニチュード7.6の地震が発生、最大震度7を観測との想定で建物倒壊救助訓練が行われ、救急救命士によるトリアージ後の軽症者に対して高岡市5名の会員が救護テントにて包帯固定等の治療を行いました。

多くの団体が参列した閉会式では、山本徹全国都道府県議会議長会会長が右手首に巻いたカラー包帯を高々と掲げられ、「柔道整復師の先生方から包帯固定をして頂き、防災訓練に参加したと実感し、防災意識が高まりました」というお言葉を頂き参列した会員全員が歓喜し誇らしい気持ちに

なりました。

地球温暖化、異常気象により自然災害が身近に感じられるようになった今、我々柔道整復師の知識、技術が非常時、災害時に必ず活かされると実感した一日となりました。



## 令和5年度災害対策委員会講習会

災害対策委員 林 政良

日 時：令和5年11月12日(日)  
午後2時～  
場 所：接骨会館3階会議室

演 題：

『富山市内の水害対策について』

『富山市洪水ハザードマップについて』

『富山市土砂災害ハザードマップ ～見方・使い方～』

災害対策委員会講習会が会員33名参加し開催されました。藤森和則災害対策委員の司会のもと、大野重浩災害対策委員長、吉村英男会長のご挨拶の後、講習会が始まり、講師には富山市建設部河川整備課から3名をお招きし、上記の演題についてご講演をいただきました。

はじめに講師から、近年の気候変動により県内の水害被害は40年前の1.5倍に又、今年7月12日の夜から13日の明け方にかけて県内では初めてとなる線状降水帯が発生し記録的な大雨となり富山市内では床上床下浸水500件程、土砂崩れ、のり面崩壊、土砂流入140件程と極めて甚大な被害が発生し、南砺市では住民に避難を呼びかけていた方

1名が亡くなられるという痛ましい水害被害が起こった事を報告されました。

これらの様な水害を防ぐ為にも、ハード対策(河川改修、浸水対策、流域対策、水田貯留等)とソフト対策(河川水位監視システムの活用、洪水、土砂災害ハザードマップの活用、水防訓練、避難所確認、日頃からの声掛け等)両面の総合的な洪水対策が必要ではあるが、ハード対策には時間を要する為、ソフト対策の充実が必要不可欠との説明を受けました。

今回の講演を受講し、我々柔道整復師にとって、日頃からハザードマップや避難所、避難行動等の確認、声掛けを施術中の会話に少しでも取り入れる事によってソフト対策にも貢献でき又、自分の命を守り人命を救う事にも繋がるのではないかと思ひ、早速地元のハザードマップ、避難所を確認する為マウスをクリックしました。



## 各ブロック報告

### 令和5年度富山ブロック学術研修会

富山ブロック 田辺 浩嗣

日 時：令和5年8月20日(日)

午後3時～午後5時

場 所：(公社)富山県柔道整復師会 接骨会館3階

講師 富山県厚生連滑川病院 整形外科部長  
医学博士 南里 泰弘先生

演題「フレイルと骨粗しょう症」

立秋の候、暦の上では秋ですがまだまだ残暑の中、学術研修会が開催されました。来賓として公益社団法人富山県柔道整復師会 吉村英男会長、大野重浩砺波ブロック、井田栄二新川ブロックをお迎えして、他ブロック会員を含め109名が参加しました。

久水嘉智理事の司会のもと、木下隆男富山ブロック長の挨拶に続き、来賓の吉村会長の祝辞の後、南里先生のプロフィールが紹介され富山県医師会副会長に就任されたことも紹介され開始しました。

内容は、我が国における人口動態の推移と問題点・平均寿命と健康寿命・ロコモ（運動器の衰え）とフレイル（運動器、消化器や脳なども含めた全身機能の低下）ロコモのなかの問題点・椎体骨折鏡視下人体矯正術等これからの長寿社会をどう生き抜くかをご教授して頂きました。

我が国で100歳以上の方は9万500人で長寿社会を迎え、これからの長寿社会を生き抜くには健康寿命が延伸し、楽しい人生でなくてはなりません。しかし一方では病気、怪我、筋力の低下（サルコペニア）、骨粗しょう症による脆弱性骨折、変形性関節症、認知症等で人の手を借りながら本人も望まない生活を送っている人がいます。

これらの予防として話されました。フレイルとはfrailty（フレイルティー）の日本語では『病気でないが年齢と共に筋力や心身の活力が低下し、介護が必要になりやすい健康との間の虚弱な状態』でフレイルには身体的フレイル、精神・心理的フレイル、社会的フレイルがあり、身体的フレイルは複数の原因や誘因によってもたらされる医学的な症候群で筋力や持久力の低下・生理機能の低下を特徴とする要介護や死亡に至る脆弱性が増した状態をいいます。精神・心理的フレイルとは、高齢になり定年退職やパートナーを失ったりすることで引き起こされる、うつ状態や軽度の認知症の状態をいいます。社会的フレイルとは、加齢に伴って社会とのつながりが希薄化することで生じるので独居や経済的困窮の状態で予防として栄養、身体活動、社会参加を考えなければなりま

せん。

栄養はタンパク質（特に必須アミノ酸のロイシンが良い）を取りバランス良く食べる。それと歯科口腔の定期的な管理や身体活動は1日30分程度のウォーキング、軽い筋力トレーニング、社会活動。社会参加は友達と一緒に食事、余暇活動、ボランティア活動等が大事になってきます。

骨粗しょう症については人口の1割の方が罹患し、男性が300万人、女性が980万人であり主な骨折は橈骨遠位端骨折・上腕骨頸部骨折・大腿骨転子部骨折・脊椎圧迫骨折があります。特に脊椎圧迫骨折はヨーロッパでは心臓病や脳卒中（胃癌と同じ扱い）よりも生活の質が落ちると言われ、たかが骨折と思えるが重い病気と同等もしくはそれ以上の予後を警戒しなくてはならない。私たちの仕事と密接な関係があるため注意し、最後に南里先生が行っている鏡視下椎体形成術の映像も見せて頂きとても参考になりました。

今回の講義で人生を楽しく生きていくためには健康寿命が長くなくてはならないが日本人の平均寿命は男が81歳、女が87歳しかしながら健康寿命は男が72歳、女が74歳であり、この差を埋めたいのです。

今回、南里先生にご教授頂いたフレイルや骨粗しょう症を十分理解し少しでも患者さんにアドバイスする事によって健康寿命を延ばすことができ、楽しい人生（スーパー爺さんワイルド婆さんを目指して）を送ってもらえるのではないかと考えます。



# 令和5年度高岡ブロック学術研修会

高岡ブロック 藤森 和則

日 時：令和5年9月10日(日)  
午後3時～  
場 所：伏木コミュニティセンター

講師：真生会富山病院 整形外科部長、リハビリテーション科科長顧問

医学博士 太田 悟先生

演題：肩関節疾患の診断と治療

例年がない猛暑が続く中、高岡ブロック学術研修会が真生会富山病院 整形外科部長、リハビリテーション科科長顧問を勤められる 医学博士 太田 悟先生を講師にお迎えし、「肩関節疾患の診断と治療」の演題で高岡ブロック会員154名、他ブロック会員8名が参加し、開催されました。

太田悟先生は骨折外傷、関節（肩、膝）外科、リウマチ、リハビリテーションが得意・専門分野と真生会富山病院のホームページで紹介されており、年間多くの肩関節の手術を執刀されています。また、多忙中でありながら論文発表、学会発表も多くされています。

日頃、老若男女問わず外傷により肩関節の痛みを訴える患者さんは多く来院します。肩関節はいくつもの関節で構成され、可動域が広範囲で、筋肉や靭帯の走行が複雑な事などの解剖上の特徴をもつ。筋・腱付着部の指標とする上腕骨大結節、



小結節などが着衣上から見つけにくく施術後には疼痛が軽快したものが、翌日には同様な疼痛が出現したりなど肩関節の施術を苦手とする柔道整復師もいるのではないかと思います。

太田先生の講演はスライド、動画を多く用いて疾患や治療方法を説明していただきました。痛みの表面に惑わされる事なく、痛みの本質を見抜き治療していくことが大切だと教わりました。抽象的な表現になりますが、難解なパズルを解くヒントが多く含まれていた講演だったと感じました。

最後に、病院で診るべき患者は病院で、医師の判断により保存療法で任せられるものは接骨院でと、お互いに信頼・協力関係を持ち続けていくことで地域への貢献が実現できると考えます。



# 令和5年度新川ブロック学術研修会

新川ブロック 浜岡 保之

日 時：令和5年10月15日(日)  
午後3時開会  
場 所：スカイホテル魚津

講師：富山県厚生連高岡病院整形外科診療部長 鳥嶋康充先生

演題：柔道整復師に必要な法的知識と迅速な医科紹介を要する症状と疾患



令和5年度富山県柔道整復師会新川ブロック学術研修会が、県下の会員62名が参加し開催されました。

富山県柔道整復師会吉村会長、森田県副会長（高岡ブロック長）、木下県副会長（富山ブロック長）、大野県副会長（砺波ブロック長）にも来賓として出席頂きました。

浜岡の司会進行で、開会の辞に続き、井田 栄二(公社)富山県柔道整復師会副会長兼新川ブロック長より挨拶がありました。続いて特別講演に移り、鳥嶋康充先生のプロフィールが紹介され、ご



講演が始まりました。

鳥島先生のご講演は、柔道整復師の欠格事由を踏まえ、柔道整復師自身に必須な法的知識や医接連携の大切さなどご自身の経験を交え医学専門の内容から幅広い一般的内容までスライドも豊富に丁寧に分かりやすくお話していただきました。直接ご教授を頂いたのは大変有意義であり、会員一同しっかりと拝聴しました。講演後、会員からは多くの質疑があり、先生には丁寧に答えいただきました。質疑応答後、当会より謝辞を述べ閉会となりました。



## 富山県柔道整復師協同組合

### 令和5年度 富山県柔道整復師協同組合 第2回理事会報告

日 時：令和5年11月25日(土)  
午後3時～午後4時30分  
場 所：富山市舟橋北町3-7  
接骨会館3階会議室  
出席者：理事7名(欠席2名)  
監事1名(欠席1名)

〈理事長挨拶〉

魚谷理事長から本日の参加への謝辞とともに、積極的な意見を願いたいとの発言あり。

次いで魚谷理事長が議長となり議事に入った。

〈議 題〉

第1号議案 令和5年度上半期収支報告の件

北川事務局長から次の説明がなされた。

用紙販売単価を低く抑えている、久々に定時総会を外部施設で行った、今年度からボウリング大会を開催した等々を事由として大幅赤字で推移しているが、今年度当初からの計画としておおよそ想定内の赤字状況である。

全員異議なく承認

第2号議案 損保ジャパン 保険代理店契約の解約について

北川事務局長から代理店解約について次の説明がなされた。

公益社団法人において2本の保険契約を継続しないことになったこともふまえて、本年12月末をもって代理店契約を解約し株式会社RMS保険センターに移管させたい。

全員異議なく承認

第3号議案 組合脱退者報告の件

魚谷理事長から、4月以降に4名の脱退者があったとの説明があった。

全員異議なく了承

第4号議案 組合員新規加入承認の件

魚谷理事長から、4月以降2名の加入者あり令和5年9月30日現在の組合員総数457名との説明がなされた。

全員異議なく承認

〈その他〉

北川事務局長より2年後の協同組合20周年、社団の65周年の記念行事についての構想として、協同組合の主催で開催運営し、飲食や前夜祭などを省き簡素化させるものとし、会場確保の可否が確定次第に高校のプラスバンド公演や文化人の講演などの仔細準備を進めたいとの説明がなされた。

魚谷理事長より、指定業者さんへの働き掛けとして、各種研修会や総会などの際に、会場での展示とともに、商品や業務の説明の機会を設けるようにしたいとの意見あり。

魚谷理事長より7月の日整全国少年柔道富山県大会に際して、特別賞として多くのチームや個人への支援をしたいと説明がなされ、全員の賛成で来年度より実施することとなった。

北川事務局長より理事会に関する手当支給を、今回分から療養費の振り込みに合算しての振り込みにしたいとの発言あり了承された。

魚谷理事長より、来年度の役員と監事の選挙予定もふまえて、経費節減の観点から理事数の削減も含めて、次回の会合に向けて各自検討をお願いしたいとの発言あり。

北川事務局長より来年度の年間予算作成にあたっての意見が求められ、レセプト用紙販売価格について、値下げ前の価格に戻す方針での予算計画策定が了承された。

森田副理事長より、マイナンバーカードの読み取り機については社団で継続審議である、ペーパーレス化もふまえて今後はWebでの会合を検討したい、社団同様に日当廃止による経費節減を進めたいとの発言がなされた。以上

## 令和6年能登半島地震 『がんばれ北陸』

富山県柔整師協同組合  
理事長 魚谷 明弘

令和6年1月1日午後4時10分、石川県能登地方で最大震度7マグニチュード7.6を観測し、北陸地方に甚大な被害をもたらした「令和6年能登半島地震」が起きてから3週間以上経ちました。

未だに群発地震が続き、元の生活に戻る事が出来ず大変苦労しておられる被災された皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

1月22日現在、氷見市内の断水が完全に復旧したものの罹災証明書の発行件数が4200件以上に上り、富山県柔道整復師協同組合の組合員68名の自宅・施術所にも何らかの被害を受けた先生方がおられるとの事で、心を痛めながら毎日を過ごしてまいりました。

協同組合として何か出来る事がないものかと考

えこの度、1月23日（火曜日）に理事長魚谷明弘と副理事長森田満、小柳龍と供に特に被災された組合員の多い氷見市へ、災害見舞いとして足を運びました。当日は横殴りの雪が降ったり止んだりする中、氷見市内に入ってびっくり、道路に亀裂が入ったり突起したり陥没したりして法定速度では決して走る事が出来ずにノロノロ運転を強いられ、特に街なかの建物は崩れてしまったり傾いてしまったりして、応急危険度判定の赤色・黄色・緑色の中の最も危険度の高い赤色の紙が貼ってある建物が目立ちました。改めて地震災害の悲惨さを目の当たりにして胸が締め付けられながらも高岡市伏木地区の一部、氷見市内27軒の接骨院を廻らせて頂き、地域住民の医療の復旧・各先生方の生活の一日も早い復興を願い「心を折らず、頑張ってください!」と伝え励ましてまいりました。

今回の能登半島地震により亡くなられた方にご冥福を、今なお避難生活を余儀なくされている方々にお見舞い申し上げます。

### 第1回富山県柔道整復師協同組合 (公社) 富山県柔道整復師会 親善ボウリング大会に参加して

高岡ブロック 赤木 勝之

日 時：令和5年9月23日(土・祝)  
午後3時～  
場 所：立山グランドボウル

立山グランドボウルにおいて、第1回親善ボウリング大会が開催されました。昨年までのソフトボール大会に代わっての開催になります。

30年以上ボウリングをしていませんでしたが、運動不足の解消と思い参加させていただきました。今回まさかの優勝でしたので大変驚きました。参加して思ったことは、皆さんの声援やガーターを出した時の笑い、ストライクをとったときの拍



手や笑顔がとても印象に残っています。親交が深まるとても良い大会でした。

今後も続くと良いと思います。是非とも運動不足の解消とストレス発散に今回参加出来なかった人も参加してもらいたいと思いました。

最後に今回お世話いただいた役員の先生方に感謝いたします。

# 日本柔道整復師会北信越ブロック会

## 令和5年度 日本柔道整復会 北信越ブロック会理事会報告

富山県柔道整復師会副会長 森田 満

日 時：令和5年10月21日(土)  
午後3時開会  
会 場：ホテル金沢

### 会 議 次 第

- 司会 堂本 義邦
1. 開会の辞 石川県副会長 西川 典孝
  2. 歓迎の辞 主管県 石川県会長 ニッ谷剛彦
  3. 北信越ブロック会会長挨拶  
福井県会長 宮下 治由
  4. 議題 各県提出議題について

#### ・福井県

社団理事、組合理事、救護員等が会務執行中に不慮の事故に遭遇した場合、社団組合、として補償（保険等）はどのようになっていますか？

また、会務での救護活動などにおいて、賠償責任が生じた場合を想定しての保険対応はどのようにされていますか、ご教示宜しくお願い致します。

#### ・富山県

保険請求について（不支給への対応、カルテコピーの取り扱いについて）

#### ・新潟県

保険者からの不適切な返戻事例とその対応について

近年、医科との併給に係る返戻・不支給が増加しておりますが、その他の理由でも返戻等がなされております。

新潟県におきましても今年度に入り不適切

といえる返戻を行う保険者が見られ、文書による注意喚起を行いました。各県における状況をご教示願います。

#### ・長野県

1. 違法広告について、各県どのように対応しているのでしょうか、教えてください
2. 再度問題定義いたします。家族経営の後継者の講習義務について必要でしょうか。
3. 柔道整復師の療養費の取り扱いについて、法制化を望みますが各県はどうお考えでしょうか。日整にあげて中央から具体的方策をうつべきではないのでしょうか。何も将来の方策が見えません。
4. 議連についてその必要性と方策について各県のご意見を伺いたい。

#### ・石川県

- ①各県からの協同組合から（公社）への事務手数料等について
- ②（公社）から協同組合への役員（理事長、専務理事、理事）等の派遣（出向）、は兼任の役員について
- ③協同組合の賦課金はいくらでしょうか？

#### 5. その他

6. 閉会の辞 石川県副会長 堂本 義邦



## 日本柔道整復師会 北信越ブロックゴルフ大会

富山ブロック 山崎 一人

日 時：令和5年9月18日(月・祝)  
8時30分アウト・イン同時スタート  
場 所：信濃ゴルフ倶楽部  
長野県上水内郡信濃町大井高山243

コロナ禍により中断していた北信越ブロックゴルフ大会が4年ぶりに長野県、信濃ゴルフ倶楽部で開催されました。富山県からは11名の会員が参

加し総勢27名、早朝より車4台で分乗し一路長野へと向かいました。当日は曇り時々晴れの絶好のコンディションの中プレーができ、表彰式において好運にも多くのハンディをもらい優勝することができました。久々に長野の会員の方と楽しいひと時を過ごさせていただきました。来年は富山県か新潟県での開催予定です。今年以上に多くの会員が参加されることを希望します。

結びに、今大会の準備等お世話をして頂いた長野県の役員の皆様、また、当県の森田副会長をはじめ出席された会員の皆様、本当にありがとうございました。来年もお逢いできる日を楽しみにしております。

# 公益社団法人日本柔道整復師会

公益社団法人日本柔道整復師会

会 長 長尾 淳彦

## 第29回 学術・生涯学習講習会

(公社)富山県柔道整復師会副会長 森田 満

日 時：令和5年11月18日(土)  
午後1時～  
主 催：公益社団法人日本柔道整復師会  
後 援：産経新聞社  
場 所：東京都台東区上野公園16-9  
日本柔整会館2F大会議室

晴天の秋空の下、47都道府県の会長、代表者が出席して、日本柔整会館2階大会議室において学術・生涯学習講習会が行われました。

### 次 第

司会 公益社団法人日本柔道整復師会  
学術教育部 理事 金子 益美

#### 一. 開会の辞

公益社団法人日本柔道整復師会  
副会長 森川 伸治

#### 一. 会長挨拶

公益社団法人日本柔道整復師会

#### 一. 特別講演公開講座

「被災地における柔道整復師の必要性」

災害対策室室員 塩見 猛

「国内自然災害に対して柔道整復師が果たしてきた役割・活動から考える未来」

一. 日本柔道整復師会 災害対策室よりの提案－  
災害対策室室員 森 倫範

#### 一. 学術・生涯学習報告

「令和4年度生涯学習・ボランティア活動単位報告」など

公益社団法人日本柔道整復師会 学術教育部  
部長 徳山 健司

#### 一. 学術教育部からのお知らせ

公益社団法人日本柔道整復師会 学術教育部  
部長 徳山 健司

#### 一. 閉会の辞

公益社団法人日本柔道整復師会 学術教育部  
理事 金子 益美

上記次第においてスムーズに進行され被災地の悲惨さの現状、柔道整復師の必要性を改めて認識し、金子理事の閉会の辞にて散会となりました。

## 文部科学大臣杯争奪 第32回日整全国少年柔道大会 文部科学大臣杯争奪 第13回日整全国少年柔道「形」競技会

事業部長 大野 重浩

日 時：令和5年11月19日(日)  
午前8時開場 午前9時開会  
場 所：講道館大道場 (7階)

初冬の秋晴れの中、全国47都道府県より勝ち抜いた少年少女選手が講道館に集まり熱戦を繰り広げました。

松井監督が率いる富山県代表の若林、吉野、西野、森、山田選手は栃木県代表と対戦しました。試合が始まり本県代表選手にやや緊張がみられましたが各選手は果敢に対戦相手に挑み、代表戦となりましたが惜敗しました。

続いて行われた13回目を迎える「形」競技は今年度から出場枠が47都道府県ごとに1チームずつと拡大され、これにより全国各地から代表チームが出場しました。また小学生が柔道の形を競う全国唯一の大会です。

競技は鷹取監督が率いる朝井、高柳両選手が予選ブロックで善戦しましたが予選4位となり残念ながら決勝へは進めませんでした。

選手の皆様は、今大会を良い経験とて、柔道を通じて礼節を学び、心豊かに成長し、柔道や日常生活に生かすことを期待しています。

#### 富山県代表チーム

監督 松井 博也  
(高岡西条柔道教室)  
大将 若林 朝日  
副将 吉野 七斗  
中堅 西野裕一郎  
次鋒 森 龍我  
先鋒 山田 翠

#### 形の部

水橋錬成館チーム  
(監督) 鷹取 祐司  
(取) 朝井 春道  
(受) 高柳 佑成



## 第32回日整全国少年柔道大会に参加して

富山県監督 松井 博也

応援家族人数制限は有るが有観客開催。選手たちにとって力強い声援が心強い。全国から集まった各県代表選手達と比べると身体が一回り小さく体格差を感じたが、先鋒戦から引き分けが続き大将戦も引き分け代表戦までもつれ込む大接戦。試合は旗判定により敗退したものの県代表選手達にとって大きな自信が持て、今後の課題が見えた大切な全国大会であった。応援していただいた皆様ありがとうございました。

大将 若林 朝日

僕にとって二度目の日整全国大会でした。去年は、初戦で滋賀県にまけてしまったので、「今年は絶対に初戦突破して、2回戦の滋賀県にリベンジするぞ!!」と意気込んでいました。

講道館に着くと、他の県の選手が沢山見えて急に緊張してきました。

チームの皆とアップをして、汗をかいたら自然と気持ちもリラックスしてきて、「よし！頑張るぞ!!」と気合が入りました。初戦の栃木県は、先鋒から大将の僕まで全て引き分けで、僕が代表戦に出ました。精一杯頑張りましたが判定負けでチームを勝たせる事ができず、すごく悔しかったです。

この経験を糧に、中学校へ行っても柔道だけでなく、何事も目標を持って粘り強く頑張っていきたいと思います。応援ありがとうございました。

副将 吉野 七斗

小学校生活最後の日整全国大会に富山県の代表選手として出場できたことを誇りに思います。結果としては、とても悔しいものになってしまったけど、チームのみんなと一っしょに力一杯戦い抜いたことに間違いありません。ほくは、中学校へ行っても、大好きな柔道を頑張っていきます。先生方、お父さん、お母さん、友達、柔道の仲間たち、応援してくださいあってありがとうございました。とてもいい経験、そして思い出になりました。

中堅 西野 裕一郎

5年前、奈良県天理の試合で出会った大分の友だちに再会しました。一年生だったあの時は、2人とも負けて沢山泣いていました。でも今回は、お互い頑張ってまた6年生のこの大会でこの場所で必ず会おうと約束して別れました。難しいと思うけど、一生懸命練習を頑張って柔道を通して出来た仲間とまた会うために全国大会に出たいです。そして次は引き分けじゃなくて一本取って勝ちたいです。



次鋒 森 龍我

僕は、頑張って今年も県大会で優勝出来ました。去年の全国大会では、1回戦目で滋賀県のチームに負けてしまったので、今年こそは、1回戦目は勝ちたいと思って頑張りました。

全国大会に向けてがんばったことは投げ込みです。しつかり持ってしつかり投げることを意識して練習しました。今年の全国大会では去年負けた2回戦目である滋賀県チームを目指して頑張りました。1回戦目は栃木県チームと戦いました。僕は先に技ありを取られてから、技ありを取り返し引き分けでした。代表戦でチームは負けました。

全国大会が終わって思う事は、来年も県大会で優勝して3年連続全国大会に出場出来るように頑張りたいです。

先鋒 山田 翠

私は日整全国少年柔道大会富山県大会4年生の個人戦で優勝しました。表彰式のときにもらったメダルがとても大きくてびっくりしました。お父さんはとてもよろこんだ顔でした。2人で写真をとったので、ずっと待ちうけ画面にしています。全国大会は、東京にある講道館ときいて、うれしかったです。全国大会当日は、いつものように技が出せなかったけど、良い経験になりました。一番の思い出です。また、5年、6年でも行きたいと思います。これからも毎日練習をして、トレーニングもがんばってたくさん練習していきたいです。私は柔道が大好きです。



## 第13回日整全国少年柔道「形」競技議会に参加して

富山県（水橋錬成館チーム）監督 鷹取 祐司

北信越柔道連盟主催の「形」講習会へ参加し、講道館の大島修次先生に細かな動作や受けの姿勢に加え、攻防の表現が大切であることを学びました。富山県柔道連盟 相談役の北見敏明先生のご指導も受け、競技会当日には大きなミスもなく、講道館の舞台上で堂々たる演武をした2人を誇らしく思います。また、決勝に残った選手たちの迫力ある演武は、自分たちの技量を向上させる刺激になったと感じております。本競技を通し、厳しい練習の中で一生懸命に形競技に向き合えた経験は、2人の今後の柔道人生の基盤になると思います。選手たちへの指導をしながら「形」の重要さを改めて学び、今後も選手たちと一緒に日々、精進できるように努めていきたいと思っております。

取 朝井 春道

僕が形をやる事になって思い出すのは、見ていた



のと自分でやるのでは全然違い、難しくてなかなか次に進めなかった事です。それでも一生懸命練習して富山県代表になった時は、本当に嬉しかったです。

全国大会当日は、膝がガタガタしてこんなに緊張したのは生まれて初めてでした。細かい所で何度かミスしてしまいとても悔しかったです。結果は、思う様にいかなかったけど、僕にとっては最高の経験になりました。

受 高柳 佑成

目標にしていた全国大会出場が決まり、僕達はより一層練習し、全国大会では、決勝に進む事を目標にがんばりました。本番では、とても緊張し、不安もありました。結果は、ブロック五位でしたが、僕は、今までの練習の成果を発揮できたので、自分的には、とても良かったなと思いました。小学校で全国大会という大きな舞台に立つ事ができて、本当に嬉しかったし、この経験を生かして、もっと柔道ががんばりたいと思います。

# 各地区富山県柔道整復師会

## 令和5年度 富山県砺波地区柔道整復師会 臨時総会

砺波地区 畔田 肇

日 時：令和5年11月5日(日)

午後5時～

場 所：TONAMI翔凜館

富山県砺波地区柔道整復師会臨時総会がTONAMI翔凜館にて開催されました。林 政良地区副会長の司会進行で、林 禎之地区副会長が開会の辞の後に大野 重浩地区会長が挨拶を行いました。

御来賓の、橘 慶一郎衆議院議員、野上 浩太郎参議院議員、堂故 茂参議院議員、米原 蕃県議会議員、才川 昌一南砺市議会議員に御挨拶を頂きました。堂故 茂参議院議員におかれましては国土交通副大臣に就任のお祝いにて当会より花束を贈呈させていただきました。

石田 義弘小矢部市議会議員、林 数子砺波市議会議員にも御臨席頂き、富山県柔道整復師会 吉村 英男会長に乾杯の御発声をして頂き懇親会がスタートされました。

この度の臨時総会に余興として砺波市太郎丸地区にて伝わる大神楽太鼓を継承し活動されている水舞流越中八幡太鼓保存会による八幡太鼓が披露されました。

八幡太鼓は音だけではなく、打ち手の感性を大切にし、間と所作を取り入れ人に感銘を与えられるような太鼓を目指し修練を積み砺波平野を流れる庄川の四季折々の清流をテーマにして伝統の中に新しい感性を取り入れ「一つの天に二つの流れを静と動」で表現しているとの事です。その演奏は腹から体全体に響く太鼓の音と、演奏される方々の動き一つ一つが乱れること無くまとまっております、音の迫力だけでなく見ている方も非常に迫力のあるものでした。出演下さいました水舞流越中八幡太鼓保存会には林禎之先生も参加されてお

演者の方々と共に見事な演奏を披露していただきました。

例年は石川県の温泉にて一泊での講習会と臨時総会を開催していましたが、コロナウイルス感染症が落ち着いてきたとはいえ、インフルエンザ等の流行を鑑みてこの様な形で開催されましたが、久しぶりに来賓の先生方に来ていただいた宴席でしたので大変盛り上がり、参加された皆様も、各テーブルで談笑される方や他の席を回られたりする方など、思い思いに楽しく過ごされておりました。

木下 隆男富山地区会長より来賓の先生、砺波地区会員への挨拶を頂き、御礼の万歳を林 豊輝砺波地区相談役が行われました。閉会の挨拶を栗田 勝弘砺波地区監事より頂き臨時総会は終了しました。



# 令和5年度 富山地区柔道整復師会 富山市防災講演会

富山地区柔道整復師会 一ノ瀬 充

日 時：令和5年11月15日(水)  
午後1時30分～午後3時30分  
場 所：富山県教育文化会館 大ホール  
演 題：「迫りくる巨大地震・いまこそしっ  
かり対策を」  
講 師：川崎 一朗 氏(京都大学 名誉教授)

向寒の候、富山地区柔道整復師会から木下会長、一ノ瀬の2名で参加してきました。全体で約250名が参加され防災への関心の高さが伺えました。

富山市防災部危機管理課の前沢様の司会のもと、今本 雅祥富山副市長のご挨拶のあとご講演が始まりました。

【数十年内に日本列島で起こると想定される巨大地震。南海トラフ巨大地震や呉羽山断層の地震リスクやそれらへの備えについて】

- 1、能登群発地震：M2以上の地震の3次元分布・地震発生場の模式図・水が原因と思う電気伝導分布・立山の下にも似たような構造
- 2、南海トラフ地震：
  - ①レベル1（M9クラス、～600年に1度）レベル2（M8クラス、～100年に1度）M8～M9、2022年時点⇒30年発生確率80%～90%・40年発生確率90%
  - ②南海・東南地震⇒被害想定レベル1（M8クラス死者2万人想定）
  - ③南海トラフ地震⇒被害想定レベル2（M9クラス震災死32万人）
  - ④富山で震度4～5弱・震源地から～300km（レベル2）海岸部では液状化の可能性
  - ⑤南海トラフ巨大地震が発生⇒全国的に流通は止まる。富山でも備蓄が必要
- 3、首都直下型地震：関東大震災（1923年）富山にとって多くの教訓、30年発生確率30%
- 4、内陸型地震：2004年M6.6中越地震、1995年M7.3兵庫県南部地震、2016年M7.3熊本地震
- 5、富山平野（呉羽山断層）：富山が抱える最大

の地震リスク、30年発生確率0%～5%、M7.4直下型 死者2.9倍

- 6、歴史に学ぶ：福島第一原発
- 7、対策：自助（短期的対策・中期的対策）公助（小中高の耐震化・道路網の一層の整備・防災公園・非常時用井戸）共助（自主防災組織）
- 8、津波・長周期地振動・邑知湯断層帯・神岡鉦山和佐保堆積場の危険性

総括として、備え方、災害の対する意識・知識、国の役割の重要性、そして、対策として最も大事なことは、自助・公助・共助だと話されました。その後、質疑応答があり閉会となりました。

近年、気候変動による大雨や洪水などの災害が多発しており、今年、県内でも初めてとなる線状降水帯が発生し多大な被害を受けました。これからも今まで以上に、対策・日頃の備え・防災意識を高めていくことが重要と考えます。

## 令和5年度 富山市防災講演会



令和6年富山県高岡地区柔道整復師会新年会（令和6年1月8日開催予定）  
令和6年富山県新川地区柔道整復師会新年会（令和6年1月21日開催予定）  
令和6年富山県富山地区柔道整復師会新年会（令和6年1月28日開催予定）  
の開催中止の報告

広報部

1月1日に発生した令和6年能登半島地震により石川県を中心に多大な被害が確認されているとともに、県内におきましても多大な被害が発生していることを鑑み、中止となりました。

# 各市柔道整復師会・接骨師会

## 令和5年 高岡市柔道整復師会 総合防災訓練

高岡市柔道整復師会 前田 治朗

日 時：令和5年8月27日(日)  
場 所：高岡市立野村小学校

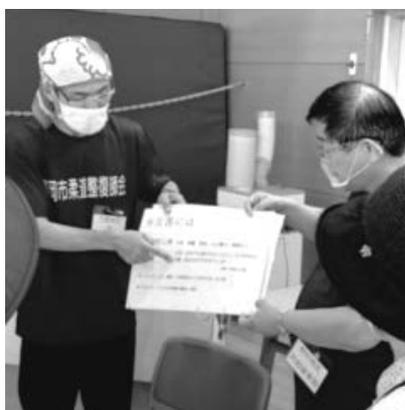
当日、住民スタッフを合わせ野村小学校体育館に約300人の参加者が集合しました。

高岡市柔道整復師会から荻部望、大野幸雄、沼一宏、前田治朗の4名が参加し新調した前に『高岡市柔道整復師』後ろに『接骨院』のプリントが

された青いTシャツを着て『災害による応急手当』を題名にプレゼンテーションし災害対策ビラを200枚あまりを配布しました。

また、前腕部負傷の場合にダンボール、新聞、雑誌を使用しビニールテープで固定、肩の負傷を例に骨折と脱臼の鑑別。Yシャツ、ビニール袋(45ℓ)2枚を使って吊り包帯としました。

また、テーピングが手で簡単に切れる事の実施、下腿骨骨折を柔道整復師伝統の合わせ包帯をシート、バンダナ、割りばし、ダンボールを使用して披露するなど住民の方々とコミュニケーションがとれ無事約2時間で終了しました。



## 令和5年 高岡市柔道整復師会・角柔会 市政報告会

高岡市柔道整復師会 浅川 透

日 時：令和5年8月29日(火)  
午後6時～  
場 所：福島3階会議室

令和5年度高岡市柔道整復師会・角柔会市政報告会が福島にて行われました。

高岡市柔道整復師会角柔会 荻部 望会長の挨拶より始まり角田 悠紀市長による高岡市長市政報告会が開催されました。高岡市の現況、今後の展望などの話があり皆さん聞き入るように聞いておられました。

山本 徹県議、曾田 康司市議、福井 直樹市議、吉村 英男県会長、森田 満県副会長、島田 貞之理事、前原征一理事、石橋仁理事、柴田成人理事、藤森和則理事の方々にも参加頂きました。最後に高岡市柔道整復師会大野幸雄副会長による謝辞により終了となりました。

角田市長や県議、市議の先生方にも顔や名前を

覚えてもらえる貴重な場に参加でき大変有意義な時間だったと思います。また、今回参加頂いた先生方もお世話頂きご苦労様でした。



## 令和5年度 砺波市接骨師会 定 時 総 会

砺波市接骨師会会長 山下 雅司

日 時：令和5年9月10日(日)  
午後5時～  
場 所：和風会館 ふかまつ

秋晴れの心地よい日に、砺波市接骨師会定時総会が島田 博副会長の司会進行のもと、会員多数の参加にて開催されました。

私の挨拶の後、富山県砺波地区柔道整復師会大野重浩会長より富山県柔道整復師会の近況について報告していただきました。続けて議事に移り幡谷孝久先生より、令和4年度の事業報告並びに収支決算報告があり八田 純監事より、監査報告され満場一致にて承認されました。

砺波市接骨師会に今回から当会でご一緒させていただき、河合 亨先生・河合 順先生を紹介して挨拶をいただきました。最後に、砺波市総合防災訓練の協力お願いをして総会は終了しました。

総会終了後は4年ぶりの懇親会を行いました。まず初めに私の挨拶の後、続きまして来賓の富山県議会議員の米原 蕃様にご挨拶を賜り、同じく来賓の砺波市議会議員の林 教子様のご乾杯のご発声で開宴されました。久しぶりの酒席であった為、

時間がたつのを忘れる位楽しく和気あいあいと過ごし時間が短く感じ有意義な一日となりました。富山県柔道整復師会 河合 優相談役の万歳により盛会のうちに閉会となり、2次会も多数の会員に参加して頂き大変盛り上がり、家路へつかれました。



## 令和5年度 魚津市接骨師会 総合防災訓練

魚津市接骨師会 経澤晋太郎

日 時：令和5年9月24日(日)  
午前8時～  
場 所：西布施公民館

魚津市総合防災訓練が西布施公民館（メイン会場）で行われました。

参加者は、山本正勝会長、島崎秀利、寺田健一、経澤治勝、浜岡保之、清水博之、経澤晋太郎の先生方7名でした。

「午前8時30分に富山湾（呉羽山断層帯）を震源

とするM7.4の地震が発生し、魚津市で震度6弱を観測された」と想定して訓練は始まりました。

魚津市接骨師会は魚津市と防災協定を結んでおり、簡単な応急処置や三角巾の使い方、竹と毛布で作る担架についてお話をさせていただきました。

新聞紙や雑誌、段ボール箱の角を使いサララップで固定する方法、傘で下肢を固定する方法、毛布で担架を作り実際に人を乗せて運んだりしました。三角巾を手で持ったままたたみ簡単な包帯を作る作業は上手く出来ない人が多く大変でした。

『災害は忘れたころにやってくる』と言います。日頃の備えの再確認をする良い経験でした。今後も地域の役に立つ為に活動を続けていけたらと思います。



## 令和5年度 砺波市接骨師会 砺波市防災デー／砺波市総合防災訓練

砺波市接骨師会 島田 博

日 時：令和5年9月24日(日)  
午前8時30分～午後0時  
会 場：砺波体育センター（メイン会場）

澄みわたる快晴の中、砺波市総合防災訓練が行われました。

まず始めに1分間のシェイクアウト訓練ということで、消防分団のサイレンやFMとなみの放送を利用し、午前8時から1分間それぞれの自宅や職場でいのちを守る3ステップを行いました。自分の命を守るために①まず低く（ドロップ）②頭を守り（カバー）③動かない（ホールドオン）という順に行います。

その後8時30分から邑知潟断層帯を震源とした大きな地震が発生したという想定で訓練が行われました。

砺波市接骨師会からは11名の会員が参加し、骨折・打撲・捻挫・挫傷など緊急性の低い傷病者に対して最低限の応急処置を行い状態の安定化をはかる為、傘や段ボール・ビニール袋・タオル等の身近な物を用いて整復・固定を行いました。

今回、訓練に参加して私たちも、もう少し応急処置のいろいろなパターンを増やし多くの方と練習をすればよかったと思いました。この学びを次回にいかしていきたいと思います。半日ではありましたが、改めて防災の大切さを痛感しました。

災害はいつ起こるか分からないものです。自分自身、普段から避難場所や避難ルートの確認や食料の備蓄など、できることをしていきたいと思えます。



## 令和5年度 射水市柔道整復師会 射水市総合防災訓練

射水市柔道整復師会 藤森 和則

日 時：令和5年10月29日(日)  
午前8時30分～午前11時30分  
場 所：七美コミュニティセンター

令和5年10月29日（日）午前8時30分に呉羽山断層帯でマグニチュード7.4（最大震度7）の地震の発生により地震、風水害、津波の被害を想定した射水市総合防災訓練が行われました。市総合防災訓練はコロナ禍には縮小した形での開催が続いていましたので、射水市柔道整復師会は4年ぶりに訓練参加となりました。

射水市柔道整復師会からは3名、嶋 光一会員と高坂峰雄会員の災害対策活動員2名、藤森和則災害対策委員で参加しました。

射水市柔道整復師会会員の中に、けがをして接骨院へ通院し患部に包帯を巻いてもらうことがう

れしくて柔道整復師になった会員がいると聞いたことがきっかけで子供を中心に固定包帯体験をしてもらう形に、加えて嶋 光一会員のアイデアで綿包帯を染色した物を使用する現在の形が、射水市柔道整復師会の防災訓練参加スタイルになっています。はじめはピンク1色だったものが、今はブルーやイエローなど色数が増え続けていま



す。

参加住民の方たちからはカラー包帯への興味から参加者の大勢に包帯を巻くことができました。参加者が自身で固定包帯を巻く講習の形をとるには場所や時間的に厳しいと感じています。

当日は、時折雷が鳴り激しく雨が降る悪天候だったため、子供たちの訓練参加が少なかったように思います。固定包帯体験をした子供たちの中から、将来、地域貢献を目標にした柔道整復師の道へ進んでくれる子供たちがいる事を願っています。



## 令和5年度 射水市柔道整復師会 保険実務講習会

射水市柔道整復師会 細川 圭三

日 時：令和5年10月29日(日)  
場 所：救急薬品市民交流プラザ

射水市柔道整復師会保険実務講習会が、吉村英男（公社）富山県柔道整復師会会長と森田 満富山県高岡地区柔道整復師会会長をお招きし、会員35名が参加し開催されました。

藤森和則射水市柔道整復師会会長の開催挨拶の後、第一部は森田 満富山県高岡地区柔道整復師会会長を講師にお迎えして、事前に寄せられた会員からの質問について約1時間30分をかけて正確に答えていただきました。外傷についてや、患者調査の傾向などの質問に答えていただきました。

第二部は申請した題材について担当課から職員

を派遣し説明する射水市出前講座のシステムを利用して行われました。保険年金課 高齢者医療係長 鷲塚靖様より、「後期高齢者医療制度について」射水市の後期高齢者の状況や保険料などについて説明していただきました。

コロナ禍があけての講習会でしたが、今後の色々な変化についての対応や仕事、生活を向上させるのに大変有意義な機会となりました。



## 令和5年度 魚津市接骨師会 魚津市接骨研究会学術研修会

魚津市接骨師会 経澤晋太郎

日 時：令和5年11月26日(日)  
午後4～午後6時  
会 場：魚津テクノスポーツドーム  
(ありそドーム)

向寒の候、今年は暖冬と言われていますが寒暖の差が厳しく体調を崩さぬよう苦勞する毎日です。令和5年度魚津市接骨研究会学術研修会が会員11名、市外から9名の参加にて開催されました。今年（公社）富山県柔道整復師会 副会長・砺波ブロック長の 大野重浩先生を講師とし『解剖から考える運動器疾患と超音波観察Ⅳ（肩関節と膝関節）』と題し講義をされました。

山本正勝魚津市接骨師会会長の挨拶から始まり、吉村英男（公社）富山県柔道整復師会 副会

長のお言葉も頂き研修会は始まりました。

最初に3D人体解剖の映像を通して超音波で見える画像を具体的にお話して頂きました。実技では抽出した画像を細かく解説してもらいました。

筋・腱の付着部、過去の骨折の痕、半月板や軟骨の厚さなど実際の臨床での経験も踏まえての話にあっという間に時間が過ぎました。

大野先生は「超音波観察も大事だが一番大事にしなければいけないのは問診や徒手検査である」



と言われました。自分も基本を忘れず日々の診療に励みたいと思いました。

最後に前会長の寺田健一先生の謝辞を頂き無事に研修会が終了しました。

今年は沢山の先生が遠方からお越し頂きまし



た、改めて感謝申し上げます。論語に『朋有り、遠方より来たる、亦楽しからずや』とあります。志を同じくする仲間と勉強を通じ精進しあう関係は何物にも代え難いと思いました。



## 投 稿

### 富山県武道協議会

### 設立10周年記念式典・武道祭

(公社) 富山県柔道整復師会 理事  
富山県柔道連盟 常任理事 一ノ瀬 充

日 時：令和5年9月9日(土)  
午後2時～午後4時55分  
場 所：富山県民会館ホール

早秋の候、富山県武道協議会設立10周年記念式典・武道祭が、約800名が参加され華やかに開催されました。富山県武道協議会には、富山県10団体「柔道・剣道・弓道・相撲・空手道・合気道・少林寺拳法・なぎなた・銃剣道・富山県営武道館(富山・高岡)」が加盟し、関心の高さが伺えました。(公社) 富山県柔道整復師会 吉村 英男会長が、来賓で招待され出席されました。記念式典は富山県武道協議会中川 忠昭会長の開会の辞で始まり、新

田 八朗富山県知事、山本 徹富山県議会議長が祝辞を述べられ、来賓紹介、祝電披露があり、その後、各団体(弓道・剣道・空手道・少林寺拳法・なぎなた・銃剣道)の演武があり、講演会、富山県警による詐欺キャンペーン・演奏に移り、岡本 仁理事長のご挨拶で閉会となりました。

武道は、日本古来の尚武の精神に由来し、長い歴史と社会の変遷を経て、術から道に発展した伝統文化です。かつて武道は、心技一如の教えに則り、礼を納め、技を磨き、体を鍛え、心胆を錬る修業道・鍛錬法として洗練され発展してきました。

我々、柔道整復師は柔道を冠とし生業にしております。これからも、富山県武道協議会と、より一層良好な関係を構築し連帯感を保つことで武道発展の一端を担い、尽力していければと心から思っています。

この度は、出席させていただき本当にありがとうございました。心から感謝いたします。

# 第15回浩柔・響柔グリーン会 コンペ

富山ブロック 山崎 一人

日 時：令和5年11月3日(金・祝)  
7：33分スタート 雄山→雷鳥  
場 所：立山カントリークラブ

晴れの特異日、第15回浩柔・響柔グリーン会が立山カントリークラブに於いて開催されました。快晴無風の絶好のコンディションの中17名の参加があり熱戦が繰り広げられました。平均高低差約30mの山岳コースに悪戦苦闘の連続でしたがラッキーが重なりトリプルボギー、ダブルボギーが隠しホールとなり、結果優勝することができました。優勝して頂いた、たくさんの果物に孫たちは大喜び、家族みんなでおしくいただきました。同伴して頂いた森永会員、大野会員、参加いただいた

皆様に感謝いたします。

結びに、協賛していただいた(株)エス・エス・ビー、大樹生命保険(株)、近藤医療器、立山カントリークラブ、花木保険、魚谷理事長、森田グリーン会会長ありがとうございました。

お世話して頂いた幹事の方々に心よりお礼申し上げます。尚、次回は総会も兼て4月7日予定だそうですので楽しみにしております。



## 令和5年度 洋門会総会 保険実務セミナー・懇親会

洋門会 一ノ瀬 充

日 時：令和5年11月12日(日)  
午後5時～  
場 所：ホテルグランテラス富山

向寒の候、多くの会員が出席され総会・保険実務セミナー・懇親会を開催いたしました。

中川 宗雄会長のご挨拶で総会が始まり、続いて(公社)富山県柔道整復師会保険実務セミナーを、講師 木下 隆男副会長・保険部長をお招きし開催いたしました。今回は、保険部との一問一答形式で、丁寧に分かりやすく、会員も熱心に質問も多く実りあるセミナーでした。木下保険部長には、心から感謝申し上げます。そのあと懇親会に移り、一年に一度の集まりとあって大いに盛り上がりました。

そして、(公社)富山県柔道整復師会 顧問、田畑 裕明衆議院議員・厚生労働委員長が、お忙

しい中駆けつけていただき、花を添えていただきました。田畑先生には、感謝の念に堪えません。

洋門会は、富山県柔道整復師会元会長 馬瀬洋先生の門下生の会です。今、柔道整復師を取り巻く環境は厳しさを増しておりますが、保険実務をしっかりと把握し、患者様との意思相通を図ることが、より一層の生活向上に繋がると思います。

この度の、講師 木下 隆男先生には多くを教えていただき心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



# 令和5年 富山臨床接骨学 研究会開催

富山臨床接骨学研究会 松長 功二

日 時：令和5年11月19日(日)

午後2時～

場 所：氷見市 信貴館

令和5年度富山臨床接骨学研究会が出席者45名のもと開催されました。

冒頭、古山浩昭会長の挨拶で始まり、コロナ禍により4年ぶりの開催となる感謝と喜びを述べられ、研究会が始まりました。

講師には、柔道整復師専科教員の高崎 浩会員、(公社)富山県柔道整復師会保険部より前原征一会員、一ノ瀬 充会員を迎え、研究会では初めに、



高崎 浩会員による「私的研究会だから言える柔道整復師界の現状と未来像」～生き残るための究極法 結局何が重要かを考える～」、前原征一会員からは「医科との併給による不支給対応について」「不支給組合の事例」、一ノ瀬 充会員からは「償還払いに適応条件」「指・足の指骨骨折の算定」と題して報告を頂きました。

研究会では、柔道整復の貴重な技術はもとより、日々の業務、これからの柔道整復師としての在り方を講演して頂き、各参加者にとって大変貴重な講演会であったと思います。



## 「富山県SDGs連携推進 フォーラム」に参加して

富山地区柔道整復師会 古川 信也

日 時：令和5年11月22日(水)

午後1時～午後4時20分

場 所：富山県総合福祉会館サンシップ富山  
福祉ホール

SDGsの同じ目標に取り組む企業、団体の情報交換や連携を図ることを目的とした富山県SDGs連携推進フォーラムが開催され、木下隆男富山地区柔道整復師会会長と二人で参加しました。

第一部の基調講演では竹下隆一郎PIVOTチーフ・グローバルエディターを講師に、ソーシャルメディア時代のSDGs、「企業の連携」と「人の心」がビジネスで勝つをテーマに、第二部では宮森 穂(株)ミヤモリ代表取締役専務より地元特産のハトムギ油を活用した基礎化粧品やウェアの開発の取り組み、また吉野 英樹社会福祉法人宣長康久会理事・介護事業部部門長より福祉と企業の連携により生活の質を高める取り組みを話され、第三部では「産学官連携の圧倒的可能性と地方デジタル化でSDGsに向き合う」をテーマにトークセッションや参加者交流会が行われました。

課題解決からアクション事例を分かりやすく説明され、現代社会では活字社会から映像社会に大きく変化し「個人」や「発信情報」が重要になり、情報を発信することで「非常に小さな出来事

が、最終的に予想もしていなかったような大きな出来事につながる」バタフライ効果や企業同士の連携が生まれ、新たな事業機会の創出や発展戦略のきっかけにつながる効果を述べられました。

その後テーマに沿った交流会が行われ、各参加者のお互いの取り組みや情報交換が行われ、関連する内容の認識や取り組みを進めることによりSDGsの推進と成長や発展につなげる大切さを共有しました。

SDGsの掲げる17の目標の中で、我々柔道整復師に該当する「全ての人に健康と福祉」では「あらゆる年齢の全ての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する」へどう取り組むべきか、SDGsの理念と具体的な取り組みを「自分ごと」として理解する力、また「自分ごと」として理解したことをどのように行動としてつなげるか、どう議題や問題を発見し成果をあげるかが問われてくると感じます。

一人のできることは小さく少ないけれど、まず自分が起点として行動することの大切を改めて認識できた有意義な講習会でした。



## 日本柔道整復接骨医学会に参加して

日本柔道整復接骨医学会評議委員 大野 重浩

日 時：令和5年12月2日(土)～3日(日)  
場 所：名城大学天白キャンパス共通講義棟  
東4階、6階

第32回日本柔道整復接骨医学会学術大会は「臨床と学術の融和～Head, Neck&Trunk ver,～」を大会テーマとして、令和5年12月2日(土)、3日(日)に愛知県の名城大学天白キャンパス共通講義棟東において開催されました。両日共に北陸の天候の悪さはうそのような晴天に恵まれ、当県からは高崎浩会員が「鎖骨近位端部骨折の施療報告」を2日目にされました。

各会場においては全国から集まった治療家の挑戦的な骨折治療や今までの治療法の検証等が熱く語られた2日間でした。

大会の最後には、昨年国家試験での問題漏洩等の事件を受け、「柔道整復師養成教育の到達目標と国家試験出題基準」と題して、東京有明医療大学の成瀬 秀夫副学長が座長となり、関係機関の代表者5名による講演・シンポジウムが開かれま

した。以下演題名とシンポジスト名です。

最古の総合大学「ボローニャ大」に学ぶ柔道整復学の構築と教育：福岡医療専門学校 講師（東京大学名誉教授） 塩川 光一郎、国家試験と患者安全の確保：元出題基準検討委員会委員：細野 昇、国民から求められる柔道整復師をおもって－学校関係者の立場より－：中和医療専門学校理事長 楠本 高紀、柔道整復師国家試験の公正性を担保するには－国家試験漏洩事件を踏まえて－：基礎医学講師 林 孝宗、求められる柔道整復師像－過去・現在・未来－：公益社団法人日本柔道整復師会会長 長尾 敦彦。

全国には多くの柔道整復師が柔道整復学に対して日夜研究と治療に励んでいます。この行為に水を差すような事件は起こって欲しくないものです。

富山県では20年程前までは学会への参加者、発表者は沢山いました。会員の皆様にはどんな簡単な疑問でも良いですので、日常の治療における問題を提起し発表をして頂きたいと思います。発表の仕方が判らない場合は学術部に相談して見て下さい。また大会へ参加しその場の空気確かめるだけでも良いですので、参加して見て下さい。令和6年は東京で開催されます。



## 第35回若獅子少年柔道大会

高岡ブロック 柴田 成人

日 時：令和5年12月10日(日)  
中学の部 午前9時～  
小学生の部 午後1時～  
場 所：高岡武道館

今回、審判として、大会に参加しました。

午前中は中学校、午後からは小学生が競技を行いました。

コロナの影響で久しぶりの大会で、保護者の制限をしない大会となりました。保護者、選手らの声援が活発で審判の声が聞き取りにくい場面もあり大変盛り上がった大会でした。

少子化の影響か参加チームが少なく合同チーム

での参加もありました。それでも真剣に競技をしている子供たちを見ると私の子供が参加していたころの感動がよみがわってきました。



# 会 員 異 動

区 分	施術所	所在地	氏 名	実施年月日
施術所開設	水野接骨院	小矢部市清水2433-1	水野 克彦	R5.9.1
施術所廃止	水野接骨院	小矢部市清水2433-1	水野 千洋	R5.8.31
	上野接骨院	射水市草岡町1-1-15	上野 博之	R5.9.28
	松本接骨院	富山市蓮町2-11-8	松本 芳則	R5.9.30
	小杉木下接骨院	射水市三ヶ2281- 1	木下 隆彦	R5.9.30
	荒田接骨院	富山市金泉寺223-1	荒田 和博	R5.10.30
	あたらし接骨院	南砺市山下73	新敷 幸雄	R5.10.30
	藤田接骨院	高岡市立野360-5	藤田 利雄	R5.11.27
	保正接骨院	中新川郡立山町米沢	保正 盛雄	R5.12.31
	Ai接骨院	中新川郡立山町二ツ塚85-6	加治 智美	R5.12.31
	内沢接骨院	高岡市本町4-24	内沢 芳郎	R5.12.31
	古川接骨院	高岡市牧野金屋170	古川 功	R5.12.31
	飯田接骨院	高岡市駅南4-11-10	飯田 公彦	R5.12.30
	施術所住所変更	貴接骨院	富山市大町77-1第2大町コーポD	佐野 之敏
(退会)				
	上野接骨院	射水市草岡町1-1-15	上野 博之	R5.9.28
	松本接骨院	富山市蓮町2-11-8	松本 芳則	R5.9.30
	小杉木下接骨院	射水市三ヶ2281- 1	木下 隆彦	R5.9.30
	荒田接骨院	富山市金泉寺223-1	荒田 和博	R5.10.30
	あたらし接骨院	南砺市山下73	新敷 幸雄	R5.10.30
	藤田接骨院	高岡市立野360-5	藤田 利雄	R5.11.27
	保正接骨院	中新川郡立山町米沢	保正 盛雄	R5.12.31
	Ai接骨院	中新川郡立山町二ツ塚85-6	加治 智美	R5.12.31
	内沢接骨院	高岡市本町4-24	内沢 芳郎	R5.12.31
	古川接骨院	高岡市牧野金屋170	古川 功	R5.12.31
	飯田接骨院	高岡市駅南4-11-10	飯田 公彦	R5.12.30

## 物 故 会 員

氏 名	ブロック名	入会年月日	退 会	在籍年数
上野 博之	高 岡	昭和56年1月31日	令和5年 9 月27日	42年
藤田 利雄	高 岡	昭和37年9月15日	令和5年11月27日	61年
飯田 公彦	高 岡	昭和61年7月10日	令和5年12月30日	37年

物故会員となられた諸先生方のご冥福をお祈り申し上げます

公益社団法人 富山県柔道整復師会  
会 長 吉 村 英 男

## 訃 報

《謹んでご冥福をお祈り申し上げます》

ブロック名	ご逝去日	会員氏名	続柄
高 岡	令和5年 9 月23日	本島 義行	母
高 岡	令和5年10月 7 日	山崎 憲一	父
富 山	令和5年12月 2 日	上條 邦彦	母
富 山	令和5年12月13日	加藤 仁一	母
高 岡	令和5年12月30日	飯田 直広	父
高 岡	令和6年 1 月19日	笠島 辰夫	母
高 岡	令和6年 1 月28日	沢川 勝美	母

明治安田生命

5年ごと配当付組立総合保障保険

進化する保険

# ベスト+スタイル

富山支社 〒930-0007 富山県富山市宝町1-3-10 明治安田生命富山ビル11F TEL076-432-2471

5210  
inaugural issue

とうざわ印刷工芸 富山県富山市婦中町広田「5210」から情報をお届けします。「5210」は、とうざわ印刷工芸の情報を発信していくマガジンです。読者の方々へ「5210」が有益な情報となりますように、日々精進してまいります。これからも「5210」の応援をよろしくお願いたします。

# 5210

とうざわ印刷  
情報発信マガジン

5210 Vol.09



Check it out!



Vol.09 [最新]

Vol.01 [創刊]

5210 Vol.01



Check it out!



とうざわ印刷工芸株式会社

富山市婦中町広田5210  
TEL.076-466-2711

## 接骨院・整骨院のレセコンなら

柔道整復師向 事務管理システム

# 三四郎くんVer.H エイチ

使い勝手の良い操作性はもちろん療養費改正等の保険改正にすばやく対応。迅速サポートで大好評を頂いている「三四郎くん」は常に進化を続ける信頼と実績の事務管理ソフトです。

オプションでさらに便利!!!



バーコードプリンタ

QRコードシステム

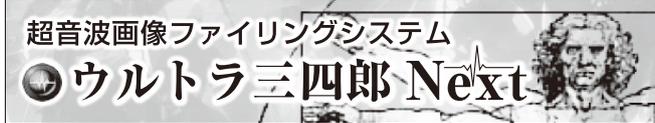


※一部ご希望に添えない場合があります。

大切な超音波画像をUSBメモリで簡単取り込み・保存!

超音波画像ファイリングシステム

## ウルトラ三四郎Next



## 超音波観察装置

柔道整復師向け

詳しくは弊社にお問合せ下さい。



### HS-2200

医療機器認証番号:  
225AHBZX00034  
製造販売元: 本多電子株式会社



### ARIETTA Prologue SE

医療機器認証番号:  
227ADBZX00109000  
製造販売元:  
富士フィルムヘルスケア株式会社



### Viamo sv7

医療機器認証番号:  
229ACBZX00025000  
製造販売元:  
キャノンメディカルシステムズ株式会社

**SSB** 株式会社 エス・エス・ビー

【北陸営業所】

〒921-8064 石川県金沢市八日市5丁目439

TEL 076-269-2002 / FAX 076-269-2208

ホームページはこちら▶

<https://www.sanshiro-net.co.jp/>



最新柔整情報が読める!! 柔整ホットニュース  
<https://www.jusei-news.com>

## ミツウロコでんきのご提案

全国の柔道整復師協同組合様で

診療所だけじゃなく  
ご自宅もOK

切替を頂いております。

電気代が高いと感じてる方は  
まずはお電話を!!

- ・違約金、解約金なし!
- ・契約期間の縛りなし!
- ・事務手数料なし!

切替えることによって  
停電が増えたりはしません!  
品質も変わりません!



切替手続きは簡単!  
電力会社への連絡も不要!

まずは、どれくらい安くなるかシュミレーションさせて下さい!!

## ミツウロコグループ 株式会社米沢産業

●住所: 石川県白山市横江町488

●電話: 柔道整復師協同組合専用ダイヤル 0120-504-579

●FAX: 076-274-4772

三井住友海上は、持続可能な社会の実現に取り組みます

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



# SDGsで 人と自然を守る

気候変動の緩和と適応に貢献

脱炭素社会の  
実現を支援

再エネ支援サービスや  
再エネ等事業者のリスクを  
総合的に補償

## 緩和

脱炭素のための  
取り組み

自然資本を活用した  
CO<sub>2</sub>吸収取り組み

インドネシア熱帯林再生  
プロジェクトやアジアでの  
マングローブ植林の実施

防災・減災に向けた  
BCP対策支援

台風・豪雨による被害予測、  
リアルタイムなリスク可視化や、  
避難支援アプリの提供

## 適応

防災・減災のための  
取り組み

気候変動リスクの  
コンサルテーション

気候変動による洪水頻度変化  
予測マップ、TCFD向け自然災害  
影響定量評価サービスの提供

### 気候変動への取り組み

自然災害の激甚化・頻発化への備えを支援し、  
ネットゼロに向け、ステークホルダーとともに  
脱炭素社会の実現に貢献していきます。

《お問い合わせ先》

三井住友海上火災保険代理店 **株式会社TRIO**  
富山県柔道整復師会担当

〒930-2225 富山市寺島569-2 TEL : 076-435-5568 FAX : 076-435-5548

トロフィー・優勝カップ・楯・バッチ・旗・製作販売

富山県柔道整復師協同組合指定店  
富山県庁職員生活協同組合指定店

総合ギフト用品・贈答品



(有) ナカダ工芸

〒939-8201 富山市花園町1-7-7

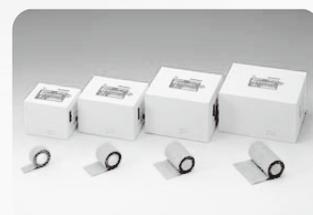
電話 (076) **493-3211**

FAX (076) 493-8384

E-mail info@nakadakougei.com

U R L <https://www.nakadakougei.com>

やさしい目で健康を見つめる  
健康への思いをカタチに



株式会社 坂田亀巢堂

本社：〒920-3122 石川県金沢市福久町へ24番地1

TEL：076-257-2050 (代表)

FAX：076-257-6313

# 日本柔道整復師 協同組合員 のみなさまへ

11月1日  
保険始期

## 柔道整復師賠償責任保険

「新・柔道整復師賠償責任保険」では、「柔道整復師業務」の賠償事故だけでなく、任意オプションで「鍼灸師などの業務」「日常生活」「サイバー事故/個人情報漏えい」の賠償事故も補償できます！！

### 基本プラン

「基本プラン」は以下による賠償事故を補償します！

「柔道整復師業務」

(柔道整復師特約)

+

「院内施設の不備」

(施設所危険担保追加条項)

+

「院内施設でのケガ」

による見舞金

(傷害見舞費用担保追加条項)

+

任意オプションプラン(任意に1つからでも選択できます。)

「任意オプションプラン」は以下による賠償事故を補償します！

①「鍼灸師などの業務」

(はり師、きゆう師、あん摩・マッサージ・指圧師に関する特約条項)

+

②「日常生活」

(個人賠償責任保険)

+

③「サイバー事故個人情報漏えい」

(サイバー保険特約)

\*「任意オプションプラン」だけのご加入はできません。必ず「基本プラン」とのセットでのご加入となります。

## 総合補償制度 (団体所得補償保険、団体長期障害所得補償保険 [GLTD] 新・団体医療保険、傷害総合保険、ゴルファー保険)

病気・ケガ・交通事故による所得減・医療費をトータルで補償します！！

(団体所得補償保険、新・団体医療保険、  
団体長期障害所得補償保険、傷害総合保険)

**20%割引!**

(団体割引20%)

日整協同組合  
ならではの  
割引です!

ゴルファー保険

**25%割引!**

(団体割引25%)

この内容は概要を説明したものです。詳しい内容については、取扱代理店または損保ジャパン営業店にお問い合わせください。

<引受保険会社>

損害保険ジャパン株式会社

〒930-0029 富山県富山市本町3-21

富山支店 法人支社

(TEL)076-444-5005 (FAX)076-444-5010

<受付時間>

平日:午前9時から午後5時まで

(土・日・祝日・年末年始は、お休みとさせていただきます。)

<取扱代理店>

株式会社RMS保険センター

富山市二口町4-2-1 (TEL)076-421-3200

株式会社フェイス・シマダ

高岡市問屋町49 (TEL)0766-22-0783

(SJ23-12354 2023/12/27)

フコク生命は現在の医療保障の“幅”を見直し、  
ずっと、どんなときも対応できる

商品を開発しました。

ずっと・どんなときも。ワイドな安心をお届けします

幅広保障の医療保険

# ワイド・プロテクト

医療保険（有配当 / 2022）

- ◎ 短期入院から長期入院までハイブリッド保障でずっと安心
- ◎ 投薬から入院、重大疾病の療養までどんなときも安心

## ワイドな保障

早期  
治療も！



日帰り  
入院も！



短期  
入院も！



長期  
入院も！



- ご検討にあたっては、「保険設計書（契約概要）」「特に重要な事項のお知らせ（注意喚起情報）」  
「ご契約のしおりー定款・約款」を必ずご確認ください。

富国生命保険相互会社 富山支社

〒930-0004 富山市桜橋通り 6-13 ☎ 076-432-2750

人と人の間に

**フコク生命**

THE MUTUAL

登広 - 業務 - 0046 (2023.8.1)

# 世界と ずっと。 メットライフ。



メットライフは世界有数の生命保険グループ会社として、子会社および関連会社を通じて生命保険や年金、従業員福利厚生、資産運用サービスを提供し、個人・法人のお客さまとよりたしかな未来への礎を築いています。

詳細はこちらから



メットライフ生命保険株式会社 〒102-8525 東京都千代田区紀尾井町1-3 <https://www.metlife.co.jp>  
富山エージェンシーオフィス 〒930-0008 富山市神通本町1-1-19 いちご富山駅西ビル3F TEL:076-442-2633

富山県柔道整復師協同組合員様は工事費を含むお見積りからさらに**5%割引!!**

住まいの困ったを解決!オリバーは地域密着のリフォーム・増改築専門店です。他社さんとの相見積りも大歓迎!!

# リフォーム®増改築専門店

Google クチコミで **No.1** 圧倒的な評判! クチコミはこちら ▶

リフォームデザインコンテスト **10**年連続受賞

累計リフォーム施工実績 **48,000**件超

ご相談・お見積り無料!! ☎ **0120-47-1152**

お電話の際は「柔道整復師会の組合員です」とお伝えください!

## システムバス

こんなご要望にお応えいたします。 工期 5日

- 掃除しやすいお風呂にしたい
- 滑りにくいお風呂にしたい
- 冷めにくいお風呂にしたい
- 広く感じるお風呂にしたい

<b>SEKISUI</b> バスサルーン ルーミー フリースタイル 1坪タイプ 戸建用1坪サイズお風呂工事 (システムバス→システムバス) ・スリム排水口 ・シャワー	<b>LIXIL</b> リディア Cプラン 1坪タイプ 戸建用1坪サイズお風呂工事 (システムバス→システムバス) ・ぐるりんボイ排水口 ・エコフルシャワー ・クランクレス水栓 ・キレイドア折戸
材 785,400円 <b>69% OFF</b> <b>24.0</b> 万円	材 979,000円 <b>65% OFF</b> <b>34.5</b> 万円
<b>TOTO</b> サザナ Nタイプ 1坪タイプ 基本プラン 戸建用1坪サイズお風呂工事 (システムバス→システムバス) ・カラリ床・ゆるり浴槽 ・コンパクトシャワー ・お掃除ラクカクカウンター ・スッキリドア折戸	<b>ユアアシ</b> スタンダードプラン 1坪タイプ 戸建用1坪サイズお風呂工事 (システムバス→システムバス) ・とっくもクランクカウンター ・足ヒタロア、断熱フタ ・壁サンドイッチパネル ・サンドイッチ天井 ・スリムロングミラー
材 937,200円 <b>57% OFF</b> <b>40.4</b> 万円	材 1,037,080円 <b>51% OFF</b> <b>51.0</b> 万円

+ 基本工事費 **275,000円**~ (税込)

(解体撤去・配管工事・電気工事・大工工事)

※材料費含む ※保証アフター付  
※ユニットバスからユニットバスへの変更に限ります。  
※メーカー施工費は別途となります。

(廃材処分費、ガス工事、諸経費は別途計上いたします。) ※在来浴室→システムバスの場合 基本工事費から別途追加料金が発生します。

## システムキッチン

こんなご要望にお応えいたします。 工期 4日

- 収納がもっとほしい
- 明るいキッチンにしたい
- お手入れラクラクにしたい
- 使い勝手のいいキッチン

<b>TOTO</b> ミツテ I型255cm 基本プラン ・ステジスカウンター ・フロベラファン ・ガスコンロ ・2段引き出し収納	<b>Housetec</b> マルーレ I型255cm スライドドア付B ・除菌手開らくゴミカゴ ・ワンドックアップ人工大理石 ・2段引き出し収納 ・ガスコンロ ・シンロココアファン
材 854,150円 <b>60% OFF</b> <b>34.2</b> 万円	材 1,165,120円 <b>61% OFF</b> <b>45.9</b> 万円
<b>TOCLAS</b> Bb I型255cm フロアスライドプラン ・人工大理石カウンター ・シンロココアファン ・ガスコンロ ・2段引き出し収納	<b>LIXIL</b> ノクト I型255cm シンアルプラン ・ステンレス排水口 ・シンロココアファン ・ガスコンロ ・2段引き出し収納
材 1,054,900円 <b>54% OFF</b> <b>48.7</b> 万円	材 925,100円 <b>53% OFF</b> <b>49.8</b> 万円

+ 基本工事費 **253,000円**~ (税込)

(解体撤去・配管工事・電気工事・大工工事)

※材料費含む ※保証アフター付  
※メーカー施工費は別途となります。  
※処分費は変動がございます。

(廃材処分費、ガス工事、諸経費は別途計上いたします。) ※キッチンパネル工事は基本工事費に含まれております。

## トイレ

こんなご要望にお応えいたします。 工期 1日

- 節水型のトイレにしたい
- お手入れラクラクなトイレにしたい
- コンパクトなトイレにしたい
- ハリアフリーにしたい

<b>LIXIL</b> アメーージュ便器 暖房便座 手洗いなし eco5 トイレ工事(洋→洋) 材 140,360円 <b>38% OFF</b> <b>8.7</b> 万円	<b>TOTO</b> ZJ1シリーズ 手洗いなし ウォシュレット一体型 トイレ工事(洋→洋) 材 245,080円 <b>54% OFF</b> <b>11.3</b> 万円	<b>LIXIL</b> アメーージュシャワートイレ 手洗いあり シャワートイレ一体型 トイレ工事(洋→洋) 材 265,430円 <b>51% OFF</b> <b>13.1</b> 万円
<b>Panasonic</b> アラウーノS160 タイプ2 手洗いなし シャワートイレ 全自動お掃除機能 トイレ工事(洋→洋) 材 284,900円 <b>39% OFF</b> <b>17.5</b> 万円	<b>TOTO</b> GG1 手洗いなし ウォシュレット一体型 トイレ工事(洋→洋) 材 290,290円 <b>38% OFF</b> <b>17.9</b> 万円	<b>TOTO</b> GG1-800 手洗いあり ウォシュレット一体型 自動洗浄付 トイレ工事(洋→洋) 材 296,890円 <b>38% OFF</b> <b>18.3</b> 万円

+ 基本工事費 **38,500円**~ (税込)

(解体撤去・廃棄物処理・水道工事・組立設置工事)

※交換工事・撤去処分費用含む  
※諸経費は別途計上いたします。  
※給排水の位置によって追加工事が発生する場合があります。  
※処分費は変動がございます。

## 洗面化粧台

こんなご要望にお応えいたします。 工期 1日

- 収納が多い洗面台にしたい
- お掃除しやすい洗面台にしたい
- 広く使える洗面台にしたい
- もっと明るくしたい

<b>LIXIL</b> オフト 幅50cm ゴム栓 立水栓 洗面化粧台工事(洋→洋) 材 90,200円 <b>50% OFF</b> <b>4.5</b> 万円	<b>LIXIL</b> オフト 幅75cm 一面鏡 開き扉 洗面化粧台工事(洋→洋) 材 132,000円 <b>50% OFF</b> <b>6.6</b> 万円	<b>TOTO</b> Vシリーズ 幅75cm 一面鏡 (LEDランプ) 開き扉 洗面化粧台工事(洋→洋) 材 167,640円 <b>60% OFF</b> <b>6.7</b> 万円
<b>LIXIL</b> ピアラ 幅75cm 三面鏡 開き扉 洗面化粧台工事(洋→洋) 材 219,780円 <b>49% OFF</b> <b>11.2</b> 万円	<b>TOCLAS</b> EJ 幅75cm 三面鏡 開き扉 乾くん機能搭載 洗面化粧台工事(洋→洋) 材 284,900円 <b>60% OFF</b> <b>11.4</b> 万円	<b>TOTO</b> サクア 幅75cm 一面鏡 (エコミラー付) 開き扉 洗面化粧台工事(洋→洋) 材 213,730円 <b>40% OFF</b> <b>12.8</b> 万円

+ 基本工事費 **38,500円**~ (税込)

(解体撤去・廃棄物処理・水道工事・組立設置工事)

※交換工事・撤去処分費用含む  
※諸経費は別途計上いたします。  
※給排水の位置によって追加工事が発生する場合があります。  
※処分費は変動がございます。

掲載商品以外にもレンジフードやガスコンロ、給湯器、内装工事、外壁工事、屋根工事、外構工事などお家のことなら何でもご相談ください!

価格表示について ① 材料費のみの価格です。・表示価格はすべて税込です。・表示価格には諸経費は含まれておりません。・原料費・運送費の値上げ等により、予告無しに値上げする可能性があります。・処分費は変動がございます。写真はすべてイメージです。

# OLIVER オリバー

株式会社オリバー リフォーム事業部

お電話の際は、「柔道整復師協会の組合員です」とお伝えください。

ご相談・お見積り無料!!お気軽にお電話ください!

☎ **0120-47-1152**

OLIVER オリバー 富山  
富山市口町3丁目2-14

OLIVER オリバー 富山北  
富山市上赤江町1丁目1-4-5

OLIVER オリバー 高岡  
高岡市昭和町1丁目1-1

各種パーティ、ご宴会の  
レセプションは当社にご用命ください



北陸アシスタント レディース

〒930-0033 富山市元町2丁目5-30

タウンビュー元町201 TEL(076)442-5860

# 富山県柔道整復師協同組合

## 協同組合指定業者

(アイウエオ順)

(株)アクア富山	アートライフ(株)	(株)ametrine
伊藤ハム販売(株)	(有)インクリース	(株)WE S(ウエス)
(株)エス・エス・ビー	(株)オリバー	(株)グ ラ フ
クリーンサポート	くろべの太陽(株)	近藤医療器
(株)坂田亀巢堂	サロン・ド・ソントール	(株)サンケイワーク
塩谷商事(株)	(株)瀬 戸	ダイヤ工業(株)
テイコクファルマケア(株)	(株)竹 勘	中部通商(株)
とうざわ印刷工芸(株)	東洋レヂン(株)	富山県総合警備保障(株)
富山新聞販売(株)	富山産業(株)	(株)T O S C O M
(有)ナカダ工芸	パーティーサポート遊花	(株)ファロス
(有)フジタ	(株)HELIO JAPAN	(有)北信精器
北陸アシスタントレディス	(株)ホテルニューオータニ高岡	丸大食品(株)
(株)丸 八	(株)米沢産業	ヤマグチメディカル
(株)ヤワラ	遊 雅 緒	(株)吉田養真堂

組合員様のご利用をお待ちいたしております。

富山市舟橋北町3-7 TEL(076)433-8621

富山県柔道整復師協同組合

理 事 長 魚 谷 明 弘

副理事長 森田 満・小柳 龍

# 投稿依頼

次号の原稿締め切りは8月末です。

広報を育てるための会員皆様の投稿を御願います。

◎地区だより……市町村、地区情報     ワードデータもしくは  
原稿400字1～2枚

◎会員ひろば……投稿コーナー     原稿1～2枚以内

○自由題材……趣味・旅行記・その他

○柔整専門・ボランティア活動・私の体験など

○スポーツ・文芸・写真

(俳句…5句以内・短歌…5首以内・詩1編以内)

◎相談・質問コーナー……学術・業務等

文字は楷書で、読み易く書いて下さい。

(メール (info@jusei-toyama.or.jp) での入稿も可)

◎広報に関するご意見、原稿応募のことにつき、連絡ください。

広報部 (井田栄二・柴田成人・浜岡保之)

## 編集後記

新年あけましておめでとうございます。

能登半島地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。この困難な時期に、地域の結束と助け合いの精神がさらに強まりますようお祈り申し上げます。

さて、公益社団法人富山県柔道整復師会の理事会の報告として、今年度の活動や重要な事項についてご報告申し上げます。会員の皆様にとってより良い環境や情報提供ができるよう、引き続き努力してまいります。詳細については報告書をご参照いただきますようお願い申し上げます。

匠の技伝承プロジェクトでは、伝統的な技術や手仕事を未来に継承していくための取り組みです。これまでの成果を踏まえ、技術の継承や教育活動を一層充実させ、次世代に繋げていくことを目指しています。皆様のご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

また、富山県接骨学術研修会、柔整保険実務講習会、スポーツ委員会、介護委員会、災害対策委員会、各市の取り組みなど詳細に記載してありますので、ご参照いただきますようお願い申し上げます。

最後に今後とも広報に文章、写真の提供をお願いいたします。

広報部 柴田 成人



令和6年2月28日 発行

**公益社団法人 富山県柔道整復師会**

設立 大正11年4月1日 社団法人許可 昭和35年12月15日

〒930-0096 富山県富山市舟橋北町3-7  
電話 076-433-8621(代) FAX 076-433-8642  
e-mail info@jusei-toyama.or.jp

発行人 吉村 英男 編集者 井田 栄二 印刷所 とうざわ印刷工芸(株)